

【表紙】

【提出書類】 半期報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成19年12月21日

【中間会計期間】 第120期中(自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

【会社名】 日本配合飼料株式会社

【英訳名】 NIPPON FORMULA FEED MANUFACTURING COMPANY LIMITED

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 吉 田 和 臣

【本店の所在の場所】 神奈川県横浜市神奈川区守屋町三丁目9番地13

【電話番号】 045-450-5811

【事務連絡者氏名】 執行役員経理部長 臼 杵 静 雄

【最寄りの連絡場所】 神奈川県横浜市神奈川区守屋町三丁目9番地13

【電話番号】 045-450-5811

【事務連絡者氏名】 執行役員経理部長 臼 杵 静 雄

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

(1) 最近3中間連結会計期間及び最近2連結会計年度に係る主要な経営指標等の推移

回次	第118期中	第119期中	第120期中	第118期	第119期
会計期間	自 平成17年 4月1日 至 平成17年 9月30日	自 平成18年 4月1日 至 平成18年 9月30日	自 平成19年 4月1日 至 平成19年 9月30日	自 平成17年 4月1日 至 平成18年 3月31日	自 平成18年 4月1日 至 平成19年 3月31日
売上高 (千円)	41,055,263	42,121,463	51,871,107	82,439,114	89,628,783
経常利益 (千円)	1,425,604	558,283	1,241,778	1,770,962	1,767,232
中間(当期)純利益又は 中間純損失(△) (千円)	△128,174	226,426	304,302	302,285	681,360
純資産額 (千円)	11,221,131	11,998,241	13,609,703	12,340,154	13,059,810
総資産額 (千円)	50,185,356	51,941,931	62,123,471	50,288,422	59,048,602
1株当たり純資産額 (円)	156.19	164.03	184.20	171.77	178.51
1株当たり中間(当期) 純利益又は 中間純損失(△) (円)	△1.78	3.15	4.24	4.21	9.48
潜在株式調整後 1株当たり中間 (当期)純利益 (円)	—	—	—	—	—
自己資本比率 (%)	22.36	22.69	21.30	24.54	21.72
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	1,790,727	66,270	52,863	2,514,465	△704,920
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	△733,864	△517,239	△1,054,588	△983,426	△1,043,789
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	△999,229	842,067	903,984	△2,236,842	2,565,563
現金及び現金同等物 の中間期末(期末)残高 (千円)	1,543,070	1,170,730	2,092,949	779,633	2,190,691
従業員数 [外、平均臨時雇用者数] (名)	605 [80]	578 [74]	701 [265]	573 [74]	674 [155]

(注) 1 売上高には消費税等は含まれておりません。

2 潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

3 純資産額の算定にあたり、平成18年9月中間期から「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準第5号)及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準適用指針第8号)を適用しております。

(2) 提出会社の最近3中間会計期間及び最近2事業年度に係る主要な経営指標等の推移

回次	第118期中	第119期中	第120期中	第118期	第119期
会計期間	自 平成17年 4月1日 至 平成17年 9月30日	自 平成18年 4月1日 至 平成18年 9月30日	自 平成19年 4月1日 至 平成19年 9月30日	自 平成17年 4月1日 至 平成18年 3月31日	自 平成18年 4月1日 至 平成19年 3月31日
売上高 (千円)	37,670,094	39,568,520	50,245,501	76,475,547	84,797,244
経常利益 (千円)	684,171	350,588	1,170,922	1,012,774	1,258,650
中間(当期)純利益又は 中間純損失(△) (千円)	△416,692	139,557	224,614	97,887	502,357
資本金 (千円)	6,563,157	6,563,157	6,563,157	6,563,157	6,563,157
発行済株式総数 (株)	71,876,998	71,876,998	71,876,998	71,876,998	71,876,998
純資産額 (千円)	11,206,794	11,768,620	13,076,680	12,401,589	12,746,008
総資産額 (千円)	41,880,838	45,718,282	55,318,992	43,808,028	51,608,147
1株当たり純資産額 (円)	155.99	163.82	182.05	172.63	177.44
1株当たり中間(当期) 純利益又は中間 純損失(△) (円)	△5.80	1.94	3.13	1.36	6.99
潜在株式調整後 1株当たり中間 (当期)純利益 (円)	—	—	—	—	—
1株当たり配当額 (円)	—	—	—	3.00	3.00
自己資本比率 (%)	26.8	25.7	23.6	28.3	24.7
従業員数 (名)	310	297	284	292	281

(注) 1 売上高には消費税等は含まれておりません。

2 潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

3 純資産額の算定にあたり、平成18年9月中間期から「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準第5号)及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準適用指針第8号)を適用しております。

2 【事業の内容】

(1) 事業内容の重要な変更

当中間連結会計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営んでいる事業の内容について、重要な変更はありません。

(2) 主要な関係会社の異動

畜産事業

道東地区における食肉販売事業強化のため、平成19年9月に(株)たんちょうファームを設立し、連結子会社といたしました。

なお、同社は平成20年2月に事業の取得を行い、豚の飼育・販売事業を開始する予定であります。

3 【関係会社の状況】

当中間連結会計期間において、以下の会社が新たに提出会社の関係会社(連結子会社)となりました。

名称	住所	資本金 又は 出資金 (千円)	主要な事業 の内容	議決権の 所有割合 (%)	関係内容				摘要
					役員の 兼任等	資金 援助等	営業上の取引	設備の 賃貸料	
㈱たんちょう ファーム	北海道 釧路市	30,000	畜産事業	90.0	兼任1名	無	—	—	—

- (注) 1 「主要な事業の内容」欄には、事業の種類別セグメントの名称を記載しております。
2 同社は平成20年2月に事業の取得を行い、当社の配合飼料により豚の飼育・販売を開始する予定であります。

4 【従業員の状況】

(1) 連結会社の状況

平成19年9月30日現在

事業の種類別セグメントの名称	従業員数(名)
飼料事業	266 (26)
畜産事業	381 (234)
その他の事業	24 (4)
全社(共通)	30 (1)
合計	701 (265)

- (注) 1 従業員数は就業人員であります。
2 従業員数欄の(外書)は、臨時従業員の当中間連結会計期間の平均雇用人員であり、定年後の再雇用者を含んでおります。

(2) 提出会社の状況

平成19年9月30日現在

従業員数(名)	284
---------	-----

- (注) 従業員数は就業人員であります。

(3) 労働組合の状況

提出会社の労働組合は、日本配合飼料労働組合と称し、上部団体には属さず労働組合結成以来健全な発展をしております。

また、労使関係は極めて円満で相互協力のもと社業発展に努めております。

なお、平成19年9月30日現在の組合員数は243名であります。

連結子会社におきましては労働組合は結成されておられません。

第2 【事業の状況】

1 【業績等の概要】

(1) 業績

当上半期のわが国経済は、米国でのサブプライムローン問題による金融市場や株式市場の混乱の影響を少なからず受けましたが、新興国向けの堅調な輸出需要や企業の設備投資等に支えられ、緩やかではありますが回復を続けております。

配合飼料業界における各相場は次のとおりでした。為替相場は、円安基調で推移しておりましたが、米国でのサブプライムローン問題から円高傾向に転じました。穀物相場は、大豆や小麦等の減産観測やバイオエタノール向け需要の拡大から、総じて堅調に推移しました。海上運賃は、鉄鉱石や石炭等輸送需要が増加したため前年を大きく上回りました。また、畜産物相場は、牛肉は、米国産牛肉の輸入量が徐々に増加していることもあり、相場は前年を下回りました。豚肉及び鶏肉は、国産品に対する需要の高まりから、相場は前年を上回って推移しました。鶏卵は供給量が前年を上回って推移しているため、相場は前年を下回りました。

配合飼料業界全体の販売数量は、採卵鶏用配合飼料が増加基調で推移したこともあり、前年並みの結果となりました。

このような状況のなかで、提出会社はグループ会社とともに配合飼料の販売及び畜水産関連事業の強化に邁進いたしました。また、業務提携を活かし、有用な原料の研究、新製品の開発や配合飼料供給体制の強化に努めてまいりました。

この結果、当上半期における配合飼料の販売数量は前年を大きく上回り、売上高も518億7千1百万円（前年同期比23.1%増）となりました。経常利益では12億4千1百万円（同122.4%増）、中間純利益は3億4百万円（同34.4%増）となりました。

部門別の概況は次のとおりであります。

飼料事業

当上半期における原料の仕入れに関する各相場は以下のとおりとなりました。主原料であるとうもろこしの相場は、産地での順調な生育状況から豊作が予想されていたものの、バイオエタノールの需要増、大豆や小麦相場の高騰などを背景に高値で推移いたしました。外国為替相場は、米国での低所得者向け住宅ローンの焦げ付き懸念を発端とした金融不安により、円高に反転しました。海上船運賃相場は、中国を中心とした新興国でのエネルギー及び食糧需要が旺盛であることから高騰いたしました。

このようななか、飼料事業では、競争力の強化に重点をおき、哺乳期子豚育成用配合飼料「スーパーコロミールゴールドシリーズ」等新製品の販売を開始する等、市場でのシェアアップに積極的に取り組みました。また業務提携を活かし、共同研究の成果であるクマザサ粉末を活用した水産用配合飼料を発売するとともに、生産体制の整備の一環として配合飼料の製造を目的とする仙台飼料株式会社の操業を開始いたしました。この結果、畜水産用飼料販売量全体で前年同期を上回り、売上高も384億3千7百万円（前年同期比35.3%増）、営業利益も12億8千6百万円（同111.5%増）と前年を上回る結果となりました。

畜産事業

畜産物相場の状況は、次のとおりでした。牛肉は米国産牛肉の輸入量が増加傾向であり、また国内消費量が減少していることから相場は前年を下回りました。豚肉は堅調な需要により、相場は高値で推移しました。鶏肉は消費が堅調に推移したことから、相場は前年を上回りました。鶏卵は国内生産量が増加したため需給バランスが緩み、相場は前年を下回りました。

このような環境の下、畜産事業では、販売基盤の拡大に取り組みましたが、鶏卵相場の低迷もあり、畜産事業の売上高は97億3千万円（前年同期比1.5%減）、営業損失は1千2百万円（前年同期は営業損失1百万円）となりました。

その他の事業

その他の事業においては、飼料部門と一体となりながら、資材部門では、環境対策商材等自社製品の販売に、また食品部門では新規販路の開拓や販売規模の拡大に注力しました。結果、売上高は37億3百万円（前年同期比3.4%減）となりましたが、営業利益は1億7千2百万円（同17.5%増）と前年を上回りました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前年同期に比べ9億2千2百万円増加し、当中間連結会計期間には20億9千2百万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況と上記要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、5千2百万円（前年同期6千6百万円の収入）となりました。これは主に税金等調整前中間純利益が8億7千8百万円、減価償却費が7億7千6百万円あったこと及び仕入債務の増加が11億2千7百万円あった一方で、売上債権の増加が19億2百万円及び法人税等の支払額が5億5千3百万円あったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果減少した資金は、10億5千4百万円（前年同期5億1千7百万円の支出）となりました。これは主に貸付金の回収による収入が3億6千6百万円及び受取利息及び配当金の受取額が1億6百万円あった一方で、固定資産の取得による支出が4億5千万円、事業譲受による支出が8億1百万円及び貸付けによる支出が3億3千8百万円あったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、9億3百万円（前年同期8億4千2百万円の収入）となりました。これは主に長期借入金の約定弁済を17億1千万円行ったこと、配当金を2億1千5百万円支払ったこと及び支払利息を2億4千万円支払った一方で、短期借入金が10億6千7百万円増加したこと及び長期借入れを20億円行ったことによるものであります。

2 【生産、仕入及び販売の状況】

(1) 生産実績

当中間連結会計期間における生産・仕入実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメントの名称	生産及び仕入高(千円)	前年同期比(%)
飼料事業	37,300,071	137.4
畜産事業	9,095,485	93.9
その他の事業	3,664,669	96.4
合計	50,060,227	123.2

- (注) 1 金額は製造原価及び仕入高の金額によっております。
2 セグメント間の内部振替前の数値によっております。
3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 販売実績

当中間連結会計期間における販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメントの名称	販売高(千円)	前年同期比(%)
飼料事業	38,437,604	135.3
畜産事業	9,730,100	98.5
その他の事業	3,703,403	96.6
合計	51,871,107	123.1

- (注) 1 セグメント間の取引については相殺消去しております。
2 相手先別の販売実績につきましては総販売実績に対して100分の10を超える相手先がありませんので、記載を省略しております。
3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3 【対処すべき課題】

食品衛生法の改正に伴う、食品のポジティブリスト制度への対応を含め、消費者への安全・安心を第一に考え、トレーサビリティシステム、HACCP体制のさらなる強化を図るべく、全社員が一丸となって取り組んでゆきます。さらに本年度中に畜産飼料工場におけるGMP認証取得に注力します。

また、関係会社においては相場に左右されない経営成績の安定化、有利子負債削減に重点を置き、提出会社全体として経営管理強化に尽力してまいります。

4 【経営上の重要な契約等】

当中間連結会計期間において、経営上の重要な契約等は行われておりません。

5 【研究開発活動】

企業集団の研究開発活動は、主に提出会社が行っております。提出会社は畜産飼料・水産飼料・ペットフード、実験動物飼料、畜産環境資材等において、永年に亘る研究開発成果の蓄積をもとに競争力のある新製品及び新技術の開発を中央研究所(茨城県)、飼料畜産開発センター(栃木県)、水産開発センター(静岡県)で行なっております。また、養魚生産技術を活かした新事業の育成を目指して海洋開発センター(愛媛県)で研究開発活動を行っております。

当中間連結会計期間の研究開発費は2億7千万円であり、研究開発活動の概要は次のとおりです。

(1) 飼料事業

養鶏用飼料の開発

採卵鶏では、卵重の制御と経済的損失の大きい破卵率改善を目的とした新成鶏用飼料の開発に目処を付けました。また、新規の卵殻質改善天然素材の開発に注力しております。また、抗菌性飼料添加物を使用しない無薬飼育に対応した飼料の研究を大学との共同研究として継続して実施しております。

養豚用飼料の開発

子豚の嗜好性と発育性を高めるための天然素材として、羅漢果エキスの有効性を見出し、特許を出願しました。さらに、抗菌性物質の代替となる天然物を利用した抗病性と嗜好性に優れた養豚用飼料の開発や高品質豚肉の作出に関する研究に取り組んでおります。

養牛用飼料の開発

鼓脹症の発生を軽減する効果のある天然素材として、ヒバ抽出物の有効性を見出し、特許を出願するとともに混合飼料としての新製品発売に目処を付けました。乳牛の周産期における疾病対策を目的に、周産期のカルシウム吸収に関する検討に関して大学との共同研究や抗菌性物質を使用しない飼料の研究に取り組んでおります。また、和牛の脂肪交雑に影響を及ぼす栄養因子の検討をほぼ終了し野外試験を開始いたします。

養魚用飼料の開発

養殖維持確保法に謳われている海面汚染の防止、窒素、リンの総量規制のなか、それに対応した環境に優しい配合飼料の開発に取り組んでおります。同時に生産物の安全確保のため、飼料安全法の厳守は勿論、「生産情報公表 J A S 規格」「ポジティブリスト」制度に向けた使用原料の厳選、飼養管理技術開発、養殖履歴確保に努めております。今期は特に主原料である魚粉の高騰・供給減に対する代替原料の開発に注力し、新たな蛋白源としてグルタミン及びリジン発酵粕を活用した低魚粉・低価格をコンセプトとしたマダイ、ブリ、アユ用飼料のリニューアルを実施しました。またクマザサ搾り粕を活用したニジマス、ギンザケ用飼料を新発売しました。

以上のほか、各種の配合飼料に関する研究開発を行った結果、飼料事業の研究開発費は1億2千万円となりました。

(2) 畜産事業

家畜・家禽等の飼育管理技術に関する研究開発、差別化鶏卵及び豚肉等の付加価値畜産物の研究開発に努めております。その他、環境負荷低減対策として家畜排泄物処理及び臭気対策に関する研究を行った結果、畜産事業の研究開発費は、5千8百万円となりました。

(3) その他の事業

クロマグロ種苗生産技術開発は夏期の海水温の乱高下が激しく、受精卵を得ることができませんでしたが他機関から受精卵を譲り受け、種苗生産を行いました。しかし、卵の長距離移動等の問題で初期減耗の壁が破れず、ヨコワの確保に至りませんでした。またマダイ等の優良差別化種苗の開発に取り組み、事業化に向け、大いに前進しております。

以上のほか、その他の事業に関する研究開発を行った結果、その他の事業の研究開発費は9千1百万円となりました。

第3 【設備の状況】

1 【主要な設備の状況】

(1) 提出会社

当中間連結会計期間において、主要な設備に重要な異動はありません。

(2) 国内子会社

当中間連結会計期間において、東北飼料(株)が連結子会社となったため、同社の飼料製造設備が、新たに当社グループの主要な設備となりました。当該設備の状況は以下のとおりであります。

会社名	事業所名 (所在地)	セグメント の名称	設備の内容	帳簿価額(千円)				
				建物及び 構築物	機械装置及び 運搬具	土地 (面積㎡)	その他	合計
東北飼料(株)	本社 (青森県 八戸市)	飼料事業	飼料製造設備	221,614	185,081	329,837 (17,601)	3,767	740,301

(注) 帳簿価額のうち「その他」には、建設仮勘定の金額を含んでおりません。

2 【設備の新設、除却等の計画】

(1) 重要な設備計画の変更

該当事項はありません。

(2) 重要な設備計画の完了

鹿島飼料(株)において、前連結会計年度末に計画しておりました、生産管理システム更新工事につきましては、平成19年5月に完成いたしました。このことによる同社の生産能力の増加はありません。

(3) 重要な設備の新設等

該当事項はありません。

(4) 重要な設備の除却等

該当事項はありません。

第4 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

① 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	240,000,000
計	240,000,000

② 【発行済株式】

種類	中間会計期間末 現在発行数(株) (平成19年9月30日)	提出日現在 発行数(株) (平成19年12月21日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	71,876,998	71,876,998	東京証券取引所 市場第一部	—
計	71,876,998	71,876,998	—	—

(2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(4) 【発行済株式総数、資本金等の状況】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成19年4月1日～ 平成19年9月30日	—	71,876,998	—	6,563,157	—	1,650,000

(5) 【大株主の状況】

平成19年9月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
三井物産株式会社	東京都千代田区大手町1丁目2-1	8,781	12.22
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社	東京都港区浜松町2丁目11-3	4,186	5.82
株式会社みずほ銀行	東京都千代田区内幸町1丁目1-5	3,098	4.31
日本トラスティ・サービス信託 銀行株式会社	東京都中央区晴海1丁目8-11	2,963	4.12
三井住友海上火災保険株式会社	東京都中央区新川2丁目27-2	1,443	2.01
株式会社横浜銀行	神奈川県横浜市西区みなとみらい 3丁目1-1	1,237	1.72
日本証券金融株式会社	東京都中央区日本橋茅場町1丁目2-10	1,235	1.72
資産管理サービス信託銀行株式 会社	東京都中央区晴海1丁目8-12	1,022	1.42
三井生命保険株式会社	東京都千代田区大手町1丁目2-3	1,015	1.41
みずほ信託銀行株式会社	東京都中央区八重洲1丁目2-1	776	1.08
計	—	25,757	35.83

(注) 上記所有株式数のうち、信託業務に係る株式は次のとおりであります。

日本マスタートラスト信託銀行株式会社	4,186千株
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	2,963千株
資産管理サービス信託銀行株式会社	1,022千株
みずほ信託銀行株式会社	280千株

(6) 【議決権の状況】

① 【発行済株式】

平成19年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	—	—	—
議決権制限株式(自己株式等)	—	—	—
議決権制限株式(その他)	—	—	—
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 46,000	—	—
完全議決権株式(その他)	普通株式 71,609,000	71,609	—
単元未満株式	普通株式 221,998	—	—
発行済株式総数	71,876,998	—	—
総株主の議決権	—	71,609	—

(注) 1 「完全議決権株式(その他)」欄には、証券保管振替機構名義の株式が4千株(議決権4個)含まれております。

2 「単元未満株式」には当社所有の自己株式559株が含まれております。

② 【自己株式等】

平成19年9月30日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
(自己保有株式) 日本配合飼料株式会社	横浜市神奈川区守屋町 3-9-13	46,000	—	46,000	0.0
計	—	46,000	—	46,000	0.0

2 【株価の推移】

【当該中間会計期間における月別最高・最低株価】

月別	平成19年 4月	5月	6月	7月	8月	9月
最高(円)	177	201	224	217	201	191
最低(円)	166	168	198	190	171	170

(注) 上記は東京証券取引所市場第一部における市場相場であります。

3 【役員の様況】

前事業年度の有価証券報告書提出日後、当半期報告書提出日までの役員の異動は、次のとおりであります。

(1) 役職の異動

新役名及び職名	旧役名及び職名	氏名	異動年月日
取締役 (東北支社長 兼東北支社 営業部長)	取締役 (東北支社長)	丸岡 裕	平成19年11月19日

第5 【経理の状況】

1 中間連結財務諸表及び中間財務諸表の作成方法について

(1) 当社の中間連結財務諸表は、「中間連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成11年大蔵省令第24号。以下「中間連結財務諸表規則」という。)に基づいて作成しております。

なお、前中間連結会計期間(平成18年4月1日から平成18年9月30日まで)は、改正前の中間連結財務諸表規則に基づき、当中間連結会計期間(平成19年4月1日から平成19年9月30日まで)は、改正後の中間連結財務諸表規則に基づいて作成しております。

(2) 当社の中間財務諸表は、「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和52年大蔵省令第38号。以下「中間財務諸表等規則」という。)に基づいて作成しております。

なお、前中間会計期間(平成18年4月1日から平成18年9月30日まで)は、改正前の中間財務諸表等規則に基づき、当中間会計期間(平成19年4月1日から平成19年9月30日まで)は、改正後の中間財務諸表等規則に基づいて作成しております。

2 監査証明について

当社は、前中間連結会計期間(平成18年4月1日から平成18年9月30日まで)及び前中間会計期間(平成18年4月1日から平成18年9月30日まで)は証券取引法第193条の2の規定に基づき、また当中間連結会計期間(平成19年4月1日から平成19年9月30日まで)及び当中間会計期間(平成19年4月1日から平成19年9月30日まで)は金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、それぞれ中間連結財務諸表並びに中間財務諸表について、あずさ監査法人により中間監査を受けております。

1 【中間連結財務諸表等】

(1) 【中間連結財務諸表】

① 【中間連結貸借対照表】

区分	注記 番号	前中間連結会計期間末 (平成18年9月30日)		当中間連結会計期間末 (平成19年9月30日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成19年3月31日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)							
I 流動資産							
現金及び預金	※2	1,443,925		2,305,498		2,401,140	
受取手形及び売掛金	※6	16,450,639		20,909,520		19,479,897	
たな卸資産		4,376,203		6,993,824		6,088,516	
繰延税金資産		112,761		180,406		180,383	
短期貸付金		734,135		984,103		1,020,717	
その他		1,147,049		1,208,049		1,109,000	
貸倒引当金		△94,760		△311,840		△142,266	
流動資産合計		24,169,954	46.5	32,269,562	51.9	30,137,390	51.0
II 固定資産							
有形固定資産	※1						
建物及び構築物	※2 ※5	6,562,914		6,473,831		6,468,673	
機械装置及び運搬具	※2 ※5	2,723,111		2,580,802		2,524,900	
土地	※2 ※5	6,321,721		6,984,784		6,757,731	
建設仮勘定		27,086		30,987		16,969	
その他	※2	526,078	16,160,911	596,514	16,666,921	620,891	16,389,167
無形固定資産							
のれん		—		559,095		576,326	
その他	※2	215,540	215,540	235,524	794,620	198,340	774,666
投資その他の資産							
投資有価証券	※2	7,887,513		9,329,886		8,906,898	
長期貸付金		1,009,294		529,110		590,518	
繰延税金資産		—		52,013		—	
その他		3,772,323		3,930,686		3,572,982	
貸倒引当金		△1,273,606	11,395,524	△1,449,329	12,392,367	△1,323,021	11,747,378
固定資産合計		27,771,976	53.5	29,853,909	48.1	28,911,212	49.0
資産合計		51,941,931	100.0	62,123,471	100.0	59,048,602	100.0

区分	注記 番号	前中間連結会計期間末 (平成18年9月30日)		当中間連結会計期間末 (平成19年9月30日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成19年3月31日)		
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	
(負債の部)								
I 流動負債								
支払手形及び買掛金	※6	9,228,451		11,750,829		10,624,148		
短期借入金	※2	15,329,064		18,746,313		17,180,656		
未払費用		2,316,216		2,589,183		2,552,311		
未払法人税等		431,970		548,552		617,033		
役員賞与引当金		4,538		5,000		10,000		
その他	※2	1,501,134		1,711,083		2,491,476		
流動負債合計		28,811,376	55.5	35,350,963	56.9	33,475,625	56.7	
II 固定負債								
長期借入金	※2	8,185,630		9,029,986		8,715,003		
繰延税金負債		1,242,207		2,209,742		1,889,482		
退職給付引当金		1,408,007		1,539,220		1,619,249		
役員退職慰労引当金		—		75,993		—		
持分法適用に伴う負債		61,458		71,193		54,930		
負ののれん		7,555		4,533		6,044		
その他		227,454		232,135		228,455		
固定負債合計		11,132,312	21.4	13,162,805	21.2	12,513,166	21.2	
負債合計		39,943,689	76.9	48,513,768	78.1	45,988,792	77.9	
(純資産の部)								
I 株主資本								
資本金		6,563,157		6,563,157		6,563,157		
資本剰余金		2,174,453		2,174,453		2,174,453		
利益剰余金		772,201		1,283,507		1,194,703		
自己株式		△6,271		△7,503		△7,014		
株主資本合計		9,503,541	18.3	10,013,615	16.1	9,925,300	16.8	
II 評価・換算差額等								
その他有価証券 評価差額金		2,273,987		3,201,634		2,880,973		
繰延ヘッジ損益		5,764		15,562		16,904		
評価・換算差額 等合計		2,279,751	4.4	3,217,197	5.2	2,897,878	4.9	
III 少数株主持分								
少数株主持分		214,948	0.4	378,890	0.6	236,631	0.4	
純資産合計		11,998,241	23.1	13,609,703	21.9	13,059,810	22.1	
負債純資産合計		51,941,931	100.0	62,123,471	100.0	59,048,602	100.0	

② 【中間連結損益計算書】

区分	注記 番号	前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)		当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)		前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)				
		金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)			
I 売上高			42,121,463	100.0		51,871,107	100.0		89,628,783	100.0
II 売上原価			37,433,815	88.9		45,395,637	87.5		79,157,785	88.3
売上総利益			4,687,647	11.1		6,475,470	12.5		10,470,997	11.7
III 販売費及び一般管理費										
販売費	※1	3,228,266			4,202,415			6,600,811		
一般管理費	※1	919,289	4,147,556	9.8	1,080,042	5,282,457	10.2	1,904,123	8,504,934	9.5
営業利益			540,091	1.3		1,193,012	2.3		1,966,063	2.2
IV 営業外収益										
受取利息		39,766			28,125			68,360		
受取配当金		64,557			70,882			101,467		
持分法による投資利益		—			—			37,243		
卵価安定基金割戻金		62,926			—			127,910		
肉豚基金割戻金		—			107,505			—		
受取保険料		32,264			5,742			66,388		
その他		80,223	279,738	0.6	105,716	317,972	0.6	170,821	572,192	0.6
V 営業外費用										
支払利息		177,684			244,625			397,084		
持分法による投資損失		9,561			9,329			—		
貸倒引当金繰入額		50,000			915			282,100		
その他		24,300	261,546	0.6	14,336	269,206	0.5	91,838	771,022	0.9
経常利益			558,283	1.3		1,241,778	2.4		1,767,232	1.9

区分	注記 番号	前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)		当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)		前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)				
		金額(千円)		百分比 (%)	金額(千円)		百分比 (%)	金額(千円)		百分比 (%)
VI 特別利益										
固定資産売却益	※2	5,533		8,716		9,956				
投資有価証券売却益		268,243		—		268,243				
貸倒引当金戻入益		—	273,777	0.6	—	8,716	0.0	140,828	419,028	0.5
VII 特別損失										
固定資産売却損	※3	19,497		26,772		107,355				
固定資産除却損	※4	10,702		31,157		39,462				
減損損失	※5	—		—		91,727				
貸倒引当金繰入額		152,094		187,000		154,000				
投資有価証券評価損		—		10,760		—				
役員退職慰労金		7,302		—		7,302				
役員退職慰労引当金繰入額		—	189,596	0.4	116,126	371,817	0.7	—	399,847	0.4
税金等調整前中間(当期)純利益			642,464	1.5		878,677	1.7		1,786,413	2.0
法人税、住民税及び事業税		382,619		480,328		803,275				
法人税等調整額		22,353	404,972	1.0	43,509	523,838	1.0	269,747	1,073,022	1.2
少数株主利益			11,064	0.0		50,536	0.1		32,030	0.0
中間(当期)純利益			226,426	0.5		304,302	0.6		681,360	0.8

③ 【中間連結株主資本等変動計算書】

前中間連結会計期間(自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高(千円)	6,563,157	2,174,453	761,295	△5,641	9,493,265
中間連結会計期間中の変動額					
剰余金の配当(注)			△215,520		△215,520
中間純利益			226,426		226,426
自己株式の取得				△629	△629
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)					
中間連結会計期間中の変動額合計(千円)	—	—	10,906	△629	10,276
平成18年9月30日残高(千円)	6,563,157	2,174,453	772,201	△6,271	9,503,541

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額 等合計		
平成18年3月31日残高(千円)	2,846,889	—	2,846,889	206,101	12,546,256
中間連結会計期間中の変動額					
剰余金の配当(注)					△215,520
中間純利益					226,426
自己株式の取得					△629
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)	△572,901	5,764	△567,137	8,846	△558,290
中間連結会計期間中の変動額合計(千円)	△572,901	5,764	△567,137	8,846	△548,014
平成18年9月30日残高(千円)	2,273,987	5,764	2,279,751	214,948	11,998,241

(注) 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

当中間連結会計期間(自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年3月31日残高(千円)	6,563,157	2,174,453	1,194,703	△7,014	9,925,300
中間連結会計期間中の変動額					
剰余金の配当			△215,498		△215,498
中間純利益			304,302		304,302
自己株式の取得				△488	△488
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)					
中間連結会計期間中の変動額合計(千円)	—	—	88,803	△488	88,314
平成19年9月30日残高(千円)	6,563,157	2,174,453	1,283,507	△7,503	10,013,615

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額 等合計		
平成19年3月31日残高(千円)	2,880,973	16,904	2,897,878	236,631	13,059,810
中間連結会計期間中の変動額					
剰余金の配当					△215,498
中間純利益					304,302
自己株式の取得					△488
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)	320,661	△1,342	319,318	142,259	461,578
中間連結会計期間中の変動額合計(千円)	320,661	△1,342	319,318	142,259	549,892
平成19年9月30日残高(千円)	3,201,634	15,562	3,217,197	378,890	13,609,703

前連結会計年度(自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高(千円)	6,563,157	2,174,453	761,295	△5,641	9,493,265
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当(注)			△215,520		△215,520
当期純利益			681,360		681,360
自己株式の取得				△1,372	△1,372
連結子会社の決算期変更に伴う利益剰余金減少高			△32,431		△32,431
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)					
連結会計年度中の変動額合計(千円)	—	—	433,408	△1,372	432,035
平成19年3月31日残高(千円)	6,563,157	2,174,453	1,194,703	△7,014	9,925,300

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額 等合計		
平成18年3月31日残高(千円)	2,846,889	—	2,846,889	206,101	12,546,256
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当(注)					△215,520
当期純利益					681,360
自己株式の取得					△1,372
連結子会社の決算期変更に伴う利益剰余金減少額					△32,431
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	34,083	16,904	50,988	30,529	81,518
連結会計年度中の変動額合計(千円)	34,083	16,904	50,988	30,529	513,553
平成19年3月31日残高(千円)	2,880,973	16,904	2,897,878	236,631	13,059,810

(注) 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

④ 【中間連結キャッシュ・フロー計算書】

区分	注記 番号	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間	前連結会計年度
		(自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	(自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	(自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
		金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
I 営業活動による キャッシュ・フロー				
税金等調整前 中間(当期)純利益		642,464	878,677	1,786,413
減価償却費		621,808	776,644	1,395,183
減損損失		—	—	91,727
のれん償却額		—	64,307	19,866
負ののれん償却額		△1,511	△1,511	△3,022
持分法による投資利益(△) 又は損失		9,561	9,329	△37,243
投資有価証券売却益		△268,243	—	△268,243
投資有価証券評価損		—	10,760	—
退職給付引当金の増減額		△22,155	△88,067	△93,550
役員退職慰労引当金の 増減額		—	75,993	—
役員賞与引当金の増減額		4,538	△5,000	10,000
貸倒引当金の増減額		200,042	328,129	297,014
受取利息及び受取配当金		△104,323	△99,008	△169,828
支払利息		177,684	244,625	397,084
固定資産除売却損益		24,666	49,214	136,861
売上債権の増減額		△1,958,082	△1,902,719	△4,739,296
たな卸資産の増減額		△201,231	△901,201	△1,236,695
仕入債務の増減額		1,050,896	1,127,206	2,290,062
その他の増減額		258,879	38,571	375,630
小計		434,994	605,952	251,965
法人税等の支払額		△368,724	△553,089	△606,886
債務保証履行による支払額		—	—	△350,000
営業活動による キャッシュ・フロー		66,270	52,863	△704,920

区分	注記 番号	前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
		金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
II 投資活動による キャッシュ・フロー				
定期預金の預入による支出		△12,650	△9,300	△29,504
定期預金の払戻による収入		21,600	7,200	101,200
有形・無形固定資産の取得 による支出		△483,632	△450,607	△1,087,543
有形・無形固定資産の売却 による収入		29,179	28,932	74,902
投資有価証券の取得による 支出		△1,085	△26,457	△20,430
投資有価証券の売却による 収入		—	—	347,617
貸付けによる支出		△366,378	△338,780	△507,198
貸付金の回収による収入		192,274	366,953	784,628
利息及び配当金の受取額		104,508	106,554	165,519
事業譲受による支出		—	△801,321	△874,675
新規連結子会社の取得に よる支出		△9,246	38,717	△9,246
その他の増減額		8,191	23,520	10,942
投資活動による キャッシュ・フロー		△517,239	△1,054,588	△1,043,789
III 財務活動による キャッシュ・フロー				
短期借入金の純増減額		1,260,424	1,067,971	3,404,494
長期借入れによる収入		1,745,000	2,000,000	3,245,000
長期借入金の返済による 支出		△1,769,930	△1,710,674	△3,465,557
利息の支払額		△177,276	△240,325	△401,480
配当金の支払額		△215,520	△215,498	△215,520
少数株主からの払込による 収入		—	3,000	—
その他の増減額		△629	△488	△1,372
財務活動による キャッシュ・フロー		842,067	903,984	2,565,563
IV 現金及び現金同等物の 増減額		391,097	△97,741	816,853
V 現金及び現金同等物の 期首残高		779,633	2,190,691	779,633
VI 連結子会社の決算期変更 に伴う現金及び現金同等物 増減額		—	—	594,204
VII 現金及び現金同等物の 中間期末(期末)残高	※1	1,170,730	2,092,949	2,190,691

中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
<p>1 連結の範囲に関する事項</p> <p>(1) 連結子会社 連結子会社は、次の24社であります。 北海道日配販売(株)、(有)武石忠興農場、(有)駒里エックファーム、(有)沼山ファーム、(株)ハイレーファーム、(株)北海道エッグ、(株)帯広ファーム、(株)秋田ファーム、ニッパイフード東北(株)、(株)金成ファーム、(株)第一ポーターファーム、(株)イチノウ、(株)第一原種農場、(株)南部ファーム、(株)岩島フーズ、(株)トウニチ、日配養魚(株)、ニッパイフード東海(株)、(有)グリーンファームソーゴ、西日本マジックパール(株)、南洋漁業(株)、九州日配(株)、(有)宗像ファーム、(株)南九州畜産センター。 なお、(有)宗像ファームについては、当中間連結会計期間において新たに出資を行い、連結子会社となったため当中間連結会計期間より連結の範囲に含めております。</p> <p>(2) 非連結子会社 非連結子会社は、ありません。</p>	<p>1 連結の範囲に関する事項</p> <p>(1) 連結子会社 連結子会社は、次の27社であります。 北海道日配販売(株)、(有)武石忠興農場、(有)駒里エックファーム、(有)沼山ファーム、(株)ハイレーファーム、(株)北海道エッグ、(株)帯広ファーム、(株)たんちょうファーム、東北飼料(株)、(株)秋田ファーム、ニッパイフード東北(株)、(株)金成ファーム、(株)第一ポーターファーム、(株)イチノウ、(株)第一原種農場、(株)南部ファーム、(株)栗駒ファーム、(株)岩島フーズ、(株)トウニチ、日配養魚(株)、ニッパイフード東海(株)、(有)グリーンファームソーゴ、西日本マジックパール(株)、南洋漁業(株)、九州日配(株)、(有)宗像ファーム、(株)南九州畜産センター。 なお、東北飼料(株)については、株式の追加取得により連結子会社となったため、当中間連結会計期間より連結の範囲に含めております。また、(株)たんちょうファームについては、当中間連結会計期間において新規設立したため、当中間連結会計期間より連結の範囲に含めております。</p> <p>(2) 非連結子会社 同左</p>	<p>1 連結の範囲に関する事項</p> <p>(1) 連結子会社 連結子会社は、次の25社であります。 北海道日配販売(株)、(有)武石忠興農場、(有)駒里エックファーム、(有)沼山ファーム、(株)ハイレーファーム、(株)北海道エッグ、(株)帯広ファーム、(株)秋田ファーム、ニッパイフード東北(株)、(株)金成ファーム、(株)第一ポーターファーム、(株)イチノウ、(株)第一原種農場、(株)南部ファーム、(株)栗駒ファーム、(株)岩島フーズ、(株)トウニチ、日配養魚(株)、ニッパイフード東海(株)、(有)グリーンファームソーゴ、西日本マジックパール(株)、南洋漁業(株)、九州日配(株)、(有)宗像ファーム、(株)南九州畜産センター。 なお、(有)宗像ファームについては、当連結会計年度において新たに出資を行い、連結子会社となったため、当連結会計年度より連結の範囲に含めております。また、(株)栗駒ファームは当連結会計年度において新規設立したため、当連結会計年度より連結の範囲に含めております。</p> <p>(2) 非連結子会社 同左</p>

前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
<p>2 持分法の適用に関する事項</p> <p>(1) 関連会社 釧路飼料(株)、苫小牧飼料(株)、(株)住吉たまご、(有)住吉千軒農場、(有)東北グローイング、東北飼料(株)、仙台飼料(株)、鹿島飼料(株)、ニュートリテック(株)、(株)ブリミー、志布志飼料(株)、マルイ飼料(株)の12社に対する投資については持分法を適用しております。持分法の適用会社のうち、中間決算日が中間連結決算日と異なる会社については、各社の中間会計期間にかかる中間財務諸表を使用しております。</p> <p>(2) 持分法を適用していない関連会社 持分法を適用していない関連会社はありません。</p> <p>3 連結子会社の中間決算日等に関する事項 連結子会社のうち北海道日配販売(株)、(株)第一ポーターファーム、(株)ハイレーファーム、(株)第一原種農場、(株)南部ファームの中間決算日は6月30日、(有)武石忠興農場、(有)駒里エックファーム、(有)沼山ファームは7月31日であります。中間連結財務諸表の作成にあたっては同日現在の中間財務諸表を使用しており、中間連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。</p>	<p>2 持分法の適用に関する事項</p> <p>(1) 関連会社 釧路飼料(株)、苫小牧飼料(株)、(株)住吉たまご、(有)住吉千軒農場、(有)東北グローイング、仙台飼料(株)、鹿島飼料(株)、(株)小美玉ファーム、ニュートリテック(株)、(株)ブリミー、志布志飼料(株)、マルイ飼料(株)の12社に対する投資については持分法を適用しております。持分法の適用会社のうち、中間決算日が中間連結決算日と異なる会社については、各社の中間会計期間にかかる中間財務諸表を使用しております。 なお、前連結会計年度において持分法を適用していた東北飼料(株)については、株式の追加取得により、当中間連結会計期間より連結の範囲に含めることとし、持分法適用の範囲から除外いたしました。</p> <p>(2) 持分法を適用していない関連会社 同左</p> <p>3 連結子会社の中間決算日等に関する事項 連結子会社の中間決算日は、中間連結決算日と一致しております。</p>	<p>2 持分法の適用に関する事項</p> <p>(1) 関連会社 釧路飼料(株)、苫小牧飼料(株)、(株)住吉たまご、(有)住吉千軒農場、(有)東北グローイング、東北飼料(株)、仙台飼料(株)、鹿島飼料(株)、(株)小美玉ファーム、ニュートリテック(株)、(株)ブリミー、志布志飼料(株)、マルイ飼料(株)の13社に対する投資については持分法を適用しております。持分法の適用会社のうち、決算日が連結決算日と異なる会社については、各社の会計年度にかかる財務諸表を使用しております。 なお、(株)小美玉ファームについては、(株)小美玉ファームにおいて新規設立し、関連会社となったため持分法を適用しております。</p> <p>(2) 持分法を適用していない関連会社 同左</p> <p>3 連結子会社の事業年度等に関する事項 連結子会社のうち北海道日配販売(株)、(株)第一ポーターファーム、(株)ハイレーファーム、(株)第一原種農場、(株)南部ファームについては、当連結会計年度より決算日を12月31日から3月31日に変更したため、15ヶ月決算となっておりますが、連結損益計算書には12ヶ月分を反映し、3ヶ月分の純資産の変動については連結株主資本等変動計算書の「連結子会社の決算期変更に伴う利益剰余金の減少高」に反映しております。また、(有)武石忠興農場、(有)駒里エックファーム、(有)沼山ファームは、当連結会計年度より決算日を1月31日から3月31日に変更したため、14ヶ月決算となっておりますが、連結損益計算書には12ヶ月分を反映し、2ヶ月分の純資産の変動については連結株主資本等変動計算書の「連結子会社の決算期変更に伴う利益剰余金の減少高」に反映しております。</p>

前中間連結会計期間 (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年 9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成19年 4月 1日 至 平成19年 9月30日)	前連結会計年度 (自 平成18年 4月 1日 至 平成19年 3月31日)
<p>4 会計処理基準に関する事項</p> <p>(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法</p> <p>(イ)有価証券 その他有価証券 時価のあるもの 中間連結決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は、全部純資産直入法により処理し、売却原価は、移動平均法により算定)によっております。</p> <p>時価のないもの 移動平均法による原価法によっております。</p> <p>(ロ)デリバティブ(為替予約取引) 時価法によっております。</p> <p>(ハ)たな卸資産 主として移動平均法による原価法によっております。</p> <p>(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法</p> <p>(イ)有形固定資産 定率法によっております。ただし、動物及び平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)については、定額法を採用しております。</p> <p>なお、耐用年数及び残存価額については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。</p>	<p>4 会計処理基準に関する事項</p> <p>(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法</p> <p>(イ)有価証券 その他有価証券 時価のあるもの 同左</p> <p>時価のないもの 同左</p> <p>(ロ)デリバティブ(為替予約取引) 同左</p> <p>(ハ)たな卸資産 同左</p> <p>(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法</p> <p>(イ)有形固定資産 定率法によっております。ただし、動物及び平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)については、定額法を採用しております。</p> <p>なお、耐用年数及び残存価額については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。</p> <p>(会計処理の変更) 法人税法の改正((所得税法等の一部を改正する法律平成19年3月30日 法律第6号)及び(法人税法施行令の一部を改正する政令平成19年3月30日 政令第83号))に伴い、当中間連結会計期間から、平成19年4月1日以降に取得したものについては、改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。</p>	<p>4 会計処理基準に関する事項</p> <p>(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法</p> <p>(イ)有価証券 その他有価証券 時価のあるもの 決算期末日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は、全部純資産直入法により処理し、売却原価は、移動平均法により算定)によっております。</p> <p>時価のないもの 同左</p> <p>(ロ)デリバティブ(為替予約取引) 同左</p> <p>(ハ)たな卸資産 同左</p> <p>(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法</p> <p>(イ)有形固定資産 定率法によっております。ただし、動物及び平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)については、定額法を採用しております。</p> <p>なお、耐用年数及び残存価額については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。</p>

前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
<p>(ロ)無形固定資産 定額法によっております。 なお、耐用年数については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。 ただし、ソフトウェア(自社利用)については、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。</p>	<p>これに伴い、前中間連結会計期間と同一の方法によった場合と比べ、営業利益及び経常利益並びに税金等調整前中間純利益が6,974千円それぞれ減少しております。 なお、セグメント情報に与える影響については、当該箇所に記載しております。 (追加情報) 当中間連結会計期間から、平成19年3月31日以前に取得したものについては、改正前の法人税法に基づく減価償却の方法の適用により取得価額の5%に到達した連結会計年度の翌連結会計年度から、取得価額の5%相当額と備忘価額との差額を5年間に亘り均等償却し、減価償却費に含めて計上しております。 これに伴い、前中間連結会計期間と同一の方法によった場合と比べ、営業利益が83,518千円、経常利益及び税金等調整前中間純利益が83,578千円それぞれ減少しております。 なお、セグメント情報に与える影響については、当該箇所に記載しております。</p> <p>(ロ)無形固定資産 同左</p>	<p>(ロ)無形固定資産 同左</p>

前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
<p>(3) 重要な引当金の計上基準</p> <p>(イ) 貸倒引当金 債権の貸倒損失に備えるため、一般の債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。</p> <p>(ロ) 役員賞与引当金 役員に対して支給する賞与の支出に充てるため、当連結会計年度における支給見込額に基づき、当中間連結会計期間に見合う分を計上しております。</p> <p>(ハ) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当連結会計年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当中間連結会計期間末において発生していると認められる額を計上しております。 なお、会計基準変更時差異(1,257,210千円)につきましては、10年による按分額を費用処理しております。数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(5年)による定額法により翌連結会計年度から費用処理しております。</p>	<p>(3) 重要な引当金の計上基準</p> <p>(イ) 貸倒引当金 同左</p> <p>(ロ) 役員賞与引当金 同左</p> <p>(ハ) 退職給付引当金 同左</p>	<p>(3) 重要な引当金の計上基準</p> <p>(イ) 貸倒引当金 同左</p> <p>(ロ) 役員賞与引当金 役員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき当連結会計年度に見合う分を計上しております。</p> <p>(ハ) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当連結会計年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当連結会計年度末において発生していると認められる額を計上しております。 なお、会計基準変更時差異(1,257,210千円)につきましては、10年による按分額を費用処理しております。数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(5年)による定額法により翌連結会計年度から費用処理することとしております。</p>

前中間連結会計期間 (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年 9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成19年 4月 1日 至 平成19年 9月30日)	前連結会計年度 (自 平成18年 4月 1日 至 平成19年 3月31日)
<p>(二) _____</p> <p>(4) 重要なリース取引の処理方法 リース物件の所有権が借主に 移転すると認められるもの以 外のファイナンス・リース取 引については、通常の賃貸借 取引に係る方法に準じた会計 処理によっております。</p>	<p>(二) 役員退職慰労引当金 役員の退職慰労金の支出 に備えるため、内規に基づ く中間期末要支給額を計上 しております。 (会計処理の変更) 役員退職慰労金は、従来 支出時の費用として処理 しておりましたが、当中間 連結会計期間より「役員退 職慰労金内規」に基づく期 末要支給額を役員退職慰労 引当金として計上する方法 に変更しました。 この変更は、当中間連結会 計期間に「役員退職慰労金 内規」の整備改定を行った ことにより、また役員の在 任期間の状況から将来にお ける役員退職慰労金の負担 額の重要性が増しており、 さらに近年の役員退職慰労 金の引当金計上が会計慣行 として定着しつつあること を踏まえ、当社グループに おいても期間損益の適正化 及び財務内容の健全化を 図るため、役員退職慰労金 を役員の在任期間に亘って 合理的に費用配分したこと によります。 この変更により、当期発生 額8,828千円は販売費及び 一般管理費へ、過年度分相 当額67,164千円は特別損失 に計上しております。この 結果、従来の方法と比べ、 営業利益及び経常利益は 8,828千円、税金等調整前 中間純利益は75,993千円減 少しております。 なお、セグメント情報に与 える影響は軽微であります。</p> <p>(4) 重要なリース取引の処理方法 同左</p>	<p>(二) _____</p> <p>(4) 重要なリース取引の処理方法 同左</p>

前中間連結会計期間 (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年 9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成19年 4月 1日 至 平成19年 9月30日)	前連結会計年度 (自 平成18年 4月 1日 至 平成19年 3月31日)
<p>(5) 重要なヘッジ会計の方法</p> <p>(イ)ヘッジ会計の方法 為替予約取引については繰延ヘッジ処理によっております。また、金利スワップについては、特例処理の要件を満たしておりますので、特例処理を採用しております。</p> <p>(ロ)ヘッジ手段とヘッジ対象 (ヘッジ手段) (ヘッジ対象) 為替予約取引 原料輸入の外貨建予定取引 金利スワップ 借入金の利息</p> <p>(ハ)ヘッジ方針 外貨建取引のうち、当社グループに為替変動リスクが帰属する場合は、そのリスクヘッジのため、実需原則に基づき為替予約取引を行うものとしております。 金利関連のデリバティブ取引は借入金利をヘッジし将来の支払利息を確定させるための取引であり、実質的に固定金利建借入金と同じ効果を得る目的でのみ行っております。</p> <p>(ニ)ヘッジの有効性評価の方法 為替予約取引については、ヘッジ手段とヘッジ対象の為替変動による相関関係によって有効性を評価しております。 金利スワップについては、特例処理の要件を満たしておりますので、有効性の評価を省略しております。</p> <p>(6) その他中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項 消費税等の会計処理方法 税抜方式を採用しております。</p> <p>5 中間連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲 手許現金、要求払預金及び取得日から3ヶ月以内に満期日の到来する流動性の高い、かつ価値の変動について僅少なリスクしか負わない短期的な投資からなります。</p>	<p>(5) 重要なヘッジ会計の方法</p> <p>(イ)ヘッジ会計の方法 同左</p> <p>(ロ)ヘッジ手段とヘッジ対象 同左</p> <p>(ハ)ヘッジ方針 同左</p> <p>(ニ)ヘッジの有効性評価の方法 同左</p> <p>(6) その他中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項 消費税等の会計処理方法 同左</p> <p>5 中間連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲 同左</p>	<p>(5) 重要なヘッジ会計の方法</p> <p>(イ)ヘッジ会計の方法 同左</p> <p>(ロ)ヘッジ手段とヘッジ対象 同左</p> <p>(ハ)ヘッジ方針 同左</p> <p>(ニ)ヘッジの有効性評価の方法 同左</p> <p>(6) その他連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項 消費税等の会計処理方法 同左</p> <p>5 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲 同左</p>

会計処理の変更

前中間連結会計期間 (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年 9月 30日)	当中間連結会計期間 (自 平成19年 4月 1日 至 平成19年 9月 30日)	前連結会計年度 (自 平成18年 4月 1日 至 平成19年 3月 31日)
<p>(役員賞与に関する会計基準) 当中間連結会計期間から「役員賞与に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成17年11月29日 企業会計基準第4号)を適用しております。 これにより営業利益、経常利益及び税金等調整前中間純利益が4,538千円減少しております。</p> <p>(貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等) 当中間連結会計期間から「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成17年12月9日 企業会計基準第5号)及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準委員会 平成17年12月9日 企業会計基準適用指針第8号)を適用しております。 これによる損益に与える影響はありません。 なお、従来の「資本の部」の合計に相当する金額は11,777,529千円です。 中間連結財務諸表規則の改正により、当中間連結会計期間における中間連結財務諸表は、改正後の中間連結財務諸表規則により作成しております。</p>	<p>—————</p> <p>—————</p> <p>—————</p>	<p>(役員賞与に関する会計基準) 当連結会計年度から「役員賞与に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成17年11月29日 企業会計基準第4号)を適用しております。 これにより営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益が10,000千円減少しております。 なお、セグメント情報に与える影響については、当該箇所に記載しております。</p> <p>(貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等) 当連結会計年度から「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成17年12月9日 企業会計基準第5号)及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準委員会 平成17年12月9日 企業会計基準適用指針第8号)を適用しております。 これによる損益に与える影響はありません。 なお、従来の「資本の部」の合計に相当する金額は12,806,273千円です。</p> <p>(企業結合に係る会計基準等) 当連結会計年度から「企業結合に係る会計基準」(企業会計審議会 平成15年10月31日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準委員会 最終改正平成18年12月22日 企業会計基準適用指針第10号)を適用しております。 これによる損益に与える影響はありません。</p>

表示方法の変更

<p>前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)</p>	<p>当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)</p>
<p>(中間連結貸借対照表関係) 前中間連結会計期間において、連結調整勘定として掲記されていたものは、当中間連結会計期間から負ののれんを表示しております。</p> <p>(中間連結損益計算書関係) 営業外収益の受取保険料は、営業外収益の総額の10/100を超えたため、区分掲記することとしました。 なお、前中間連結会計期間はその他に23,992千円含まれております。</p> <p>(中間連結キャッシュ・フロー計算書関係) 前中間連結会計期間において、連結調整勘定償却額として掲記されていたものは、当中間連結会計期間から、負ののれん償却額を表示しております。</p>	<p>_____</p> <p>_____</p> <p>_____</p>

[次へ](#)

注記事項

(中間連結貸借対照表関係)

前中間連結会計期間末 (平成18年9月30日)	当中間連結会計期間末 (平成19年9月30日)	前連結会計年度末 (平成19年3月31日)																																																																																																			
<p>※1 有形固定資産の減価償却累計額は29,549,683千円であります。</p> <p>※2 担保に供している資産並びに担保付債務は次のとおりであります。</p>	<p>※1 有形固定資産の減価償却累計額は32,362,340千円であります。</p> <p>※2 担保に供している資産並びに担保付債務は次のとおりであります。</p>	<p>※1 有形固定資産の減価償却累計額は30,177,167千円であります。</p> <p>※2 担保に供している資産並びに担保付債務は次のとおりであります。</p>																																																																																																			
<p>担保資産</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>千円</th> <th>千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現金及び預金</td> <td>238,000</td> <td>(—)</td> </tr> <tr> <td>建物及び構築物</td> <td>4,239,446</td> <td>(847,247)</td> </tr> <tr> <td>機械装置及び運搬具</td> <td>1,905,915</td> <td>(1,070,656)</td> </tr> <tr> <td>土地</td> <td>2,764,114</td> <td>(1,494,366)</td> </tr> <tr> <td>その他(有形固定資産)</td> <td>10,470</td> <td>(—)</td> </tr> <tr> <td>その他(無形固定資産)</td> <td>27,572</td> <td>(—)</td> </tr> <tr> <td>投資有価証券</td> <td>468,580</td> <td>(—)</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>9,654,099</td> <td>(3,412,270)</td> </tr> </tbody> </table>		千円	千円	現金及び預金	238,000	(—)	建物及び構築物	4,239,446	(847,247)	機械装置及び運搬具	1,905,915	(1,070,656)	土地	2,764,114	(1,494,366)	その他(有形固定資産)	10,470	(—)	その他(無形固定資産)	27,572	(—)	投資有価証券	468,580	(—)	合計	9,654,099	(3,412,270)	<p>担保資産</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>千円</th> <th>千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現金及び預金</td> <td>260,681</td> <td>(—)</td> </tr> <tr> <td>建物及び構築物</td> <td>3,876,546</td> <td>(981,321)</td> </tr> <tr> <td>機械装置及び運搬具</td> <td>1,705,845</td> <td>(1,110,383)</td> </tr> <tr> <td>土地</td> <td>3,133,536</td> <td>(1,824,204)</td> </tr> <tr> <td>その他(有形固定資産)</td> <td>7,450</td> <td>(2,086)</td> </tr> <tr> <td>その他(無形固定資産)</td> <td>18,381</td> <td>(—)</td> </tr> <tr> <td>投資有価証券</td> <td>661,100</td> <td>(—)</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>9,663,541</td> <td>(3,917,996)</td> </tr> </tbody> </table>		千円	千円	現金及び預金	260,681	(—)	建物及び構築物	3,876,546	(981,321)	機械装置及び運搬具	1,705,845	(1,110,383)	土地	3,133,536	(1,824,204)	その他(有形固定資産)	7,450	(2,086)	その他(無形固定資産)	18,381	(—)	投資有価証券	661,100	(—)	合計	9,663,541	(3,917,996)	<p>担保資産</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>千円</th> <th>千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現金及び預金</td> <td>183,000</td> <td>(—)</td> </tr> <tr> <td>建物及び構築物</td> <td>4,009,244</td> <td>(818,569)</td> </tr> <tr> <td>機械装置及び運搬具</td> <td>1,684,867</td> <td>(1,025,257)</td> </tr> <tr> <td>土地</td> <td>2,931,304</td> <td>(1,494,366)</td> </tr> <tr> <td>その他(有形固定資産)</td> <td>10,019</td> <td>(—)</td> </tr> <tr> <td>その他(無形固定資産)</td> <td>22,977</td> <td>(—)</td> </tr> <tr> <td>投資有価証券</td> <td>569,800</td> <td>(—)</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>9,411,213</td> <td>(3,338,192)</td> </tr> </tbody> </table>		千円	千円	現金及び預金	183,000	(—)	建物及び構築物	4,009,244	(818,569)	機械装置及び運搬具	1,684,867	(1,025,257)	土地	2,931,304	(1,494,366)	その他(有形固定資産)	10,019	(—)	その他(無形固定資産)	22,977	(—)	投資有価証券	569,800	(—)	合計	9,411,213	(3,338,192)																		
	千円	千円																																																																																																			
現金及び預金	238,000	(—)																																																																																																			
建物及び構築物	4,239,446	(847,247)																																																																																																			
機械装置及び運搬具	1,905,915	(1,070,656)																																																																																																			
土地	2,764,114	(1,494,366)																																																																																																			
その他(有形固定資産)	10,470	(—)																																																																																																			
その他(無形固定資産)	27,572	(—)																																																																																																			
投資有価証券	468,580	(—)																																																																																																			
合計	9,654,099	(3,412,270)																																																																																																			
	千円	千円																																																																																																			
現金及び預金	260,681	(—)																																																																																																			
建物及び構築物	3,876,546	(981,321)																																																																																																			
機械装置及び運搬具	1,705,845	(1,110,383)																																																																																																			
土地	3,133,536	(1,824,204)																																																																																																			
その他(有形固定資産)	7,450	(2,086)																																																																																																			
その他(無形固定資産)	18,381	(—)																																																																																																			
投資有価証券	661,100	(—)																																																																																																			
合計	9,663,541	(3,917,996)																																																																																																			
	千円	千円																																																																																																			
現金及び預金	183,000	(—)																																																																																																			
建物及び構築物	4,009,244	(818,569)																																																																																																			
機械装置及び運搬具	1,684,867	(1,025,257)																																																																																																			
土地	2,931,304	(1,494,366)																																																																																																			
その他(有形固定資産)	10,019	(—)																																																																																																			
その他(無形固定資産)	22,977	(—)																																																																																																			
投資有価証券	569,800	(—)																																																																																																			
合計	9,411,213	(3,338,192)																																																																																																			
<p>担保付債務</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>千円</th> <th>千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>短期借入金</td> <td>1,617,058</td> <td>(38,800)</td> </tr> <tr> <td>その他(流動負債)</td> <td>310,434</td> <td>(—)</td> </tr> <tr> <td>長期借入金</td> <td>5,731,778</td> <td>(736,600)</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>7,659,271</td> <td>(775,400)</td> </tr> </tbody> </table> <p>上記のうち()内書は財団抵当並びに当該債務を示しております。</p> <p>3 債務保証 下記取引先の債務に対して、下記のとおり保証しております。</p> <p>(1) 保証債務</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>仙台飼料㈱</td> <td>560,000 (銀行借入保証)</td> </tr> <tr> <td>㈱香川畜産</td> <td>370,270 "</td> </tr> <tr> <td>㈱岩島産業</td> <td>350,000 "</td> </tr> <tr> <td>㈱東北グローイング</td> <td>157,852 "</td> </tr> <tr> <td>志布志飼料㈱</td> <td>114,045 "</td> </tr> <tr> <td>㈱道央ハイチック外4件</td> <td>247,196 "</td> </tr> <tr> <td>㈱カワフジ外3件</td> <td>36,082 (リース債務保証)</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,835,446</td> </tr> </tbody> </table>		千円	千円	短期借入金	1,617,058	(38,800)	その他(流動負債)	310,434	(—)	長期借入金	5,731,778	(736,600)	合計	7,659,271	(775,400)		千円	仙台飼料㈱	560,000 (銀行借入保証)	㈱香川畜産	370,270 "	㈱岩島産業	350,000 "	㈱東北グローイング	157,852 "	志布志飼料㈱	114,045 "	㈱道央ハイチック外4件	247,196 "	㈱カワフジ外3件	36,082 (リース債務保証)	合計	1,835,446	<p>担保付債務</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>千円</th> <th>千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>短期借入金</td> <td>1,312,760</td> <td>(409,400)</td> </tr> <tr> <td>その他(流動負債)</td> <td>309,893</td> <td>(—)</td> </tr> <tr> <td>長期借入金</td> <td>6,171,454</td> <td>(767,000)</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>7,794,109</td> <td>(1,176,400)</td> </tr> </tbody> </table> <p>上記のうち()内書は財団抵当並びに当該債務を示しております。</p> <p>3 債務保証 下記取引先の債務に対して、下記のとおり保証しております。</p> <p>(1) 保証債務</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>仙台飼料㈱</td> <td>1,759,030 (銀行借入保証)</td> </tr> <tr> <td>㈱香川畜産</td> <td>329,420 "</td> </tr> <tr> <td>㈱東北グローイング</td> <td>143,030 "</td> </tr> <tr> <td>㈱小美玉ファーム</td> <td>100,568 "</td> </tr> <tr> <td>志布志飼料㈱</td> <td>100,514 "</td> </tr> <tr> <td>㈱道央ハイチック外4件</td> <td>189,777 "</td> </tr> <tr> <td>高木保男外2件</td> <td>11,254 (リース債務保証)</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2,633,596</td> </tr> </tbody> </table>		千円	千円	短期借入金	1,312,760	(409,400)	その他(流動負債)	309,893	(—)	長期借入金	6,171,454	(767,000)	合計	7,794,109	(1,176,400)		千円	仙台飼料㈱	1,759,030 (銀行借入保証)	㈱香川畜産	329,420 "	㈱東北グローイング	143,030 "	㈱小美玉ファーム	100,568 "	志布志飼料㈱	100,514 "	㈱道央ハイチック外4件	189,777 "	高木保男外2件	11,254 (リース債務保証)	合計	2,633,596	<p>担保付債務</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>千円</th> <th>千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>短期借入金</td> <td>1,228,461</td> <td>(38,800)</td> </tr> <tr> <td>その他(流動負債)</td> <td>308,168</td> <td>(—)</td> </tr> <tr> <td>長期借入金</td> <td>6,091,842</td> <td>(717,200)</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>7,628,471</td> <td>(756,000)</td> </tr> </tbody> </table> <p>上記のうち()内書は財団抵当並びに当該債務を示しております。</p> <p>3 債務保証 下記取引先の債務に対して、下記のとおり保証しております。</p> <p>(1) 保証債務</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>仙台飼料㈱</td> <td>1,540,000 (銀行借入保証)</td> </tr> <tr> <td>㈱香川畜産</td> <td>344,160 "</td> </tr> <tr> <td>㈱東北グローイング</td> <td>150,315 "</td> </tr> <tr> <td>志布志飼料㈱</td> <td>108,321 "</td> </tr> <tr> <td>㈱小美玉ファーム</td> <td>102,622 "</td> </tr> <tr> <td>㈱道央ハイチック外4件</td> <td>224,609 "</td> </tr> <tr> <td>㈱カワフジ外3件</td> <td>23,722 (リース債務保証)</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2,493,752</td> </tr> </tbody> </table>		千円	千円	短期借入金	1,228,461	(38,800)	その他(流動負債)	308,168	(—)	長期借入金	6,091,842	(717,200)	合計	7,628,471	(756,000)		千円	仙台飼料㈱	1,540,000 (銀行借入保証)	㈱香川畜産	344,160 "	㈱東北グローイング	150,315 "	志布志飼料㈱	108,321 "	㈱小美玉ファーム	102,622 "	㈱道央ハイチック外4件	224,609 "	㈱カワフジ外3件	23,722 (リース債務保証)	合計	2,493,752
	千円	千円																																																																																																			
短期借入金	1,617,058	(38,800)																																																																																																			
その他(流動負債)	310,434	(—)																																																																																																			
長期借入金	5,731,778	(736,600)																																																																																																			
合計	7,659,271	(775,400)																																																																																																			
	千円																																																																																																				
仙台飼料㈱	560,000 (銀行借入保証)																																																																																																				
㈱香川畜産	370,270 "																																																																																																				
㈱岩島産業	350,000 "																																																																																																				
㈱東北グローイング	157,852 "																																																																																																				
志布志飼料㈱	114,045 "																																																																																																				
㈱道央ハイチック外4件	247,196 "																																																																																																				
㈱カワフジ外3件	36,082 (リース債務保証)																																																																																																				
合計	1,835,446																																																																																																				
	千円	千円																																																																																																			
短期借入金	1,312,760	(409,400)																																																																																																			
その他(流動負債)	309,893	(—)																																																																																																			
長期借入金	6,171,454	(767,000)																																																																																																			
合計	7,794,109	(1,176,400)																																																																																																			
	千円																																																																																																				
仙台飼料㈱	1,759,030 (銀行借入保証)																																																																																																				
㈱香川畜産	329,420 "																																																																																																				
㈱東北グローイング	143,030 "																																																																																																				
㈱小美玉ファーム	100,568 "																																																																																																				
志布志飼料㈱	100,514 "																																																																																																				
㈱道央ハイチック外4件	189,777 "																																																																																																				
高木保男外2件	11,254 (リース債務保証)																																																																																																				
合計	2,633,596																																																																																																				
	千円	千円																																																																																																			
短期借入金	1,228,461	(38,800)																																																																																																			
その他(流動負債)	308,168	(—)																																																																																																			
長期借入金	6,091,842	(717,200)																																																																																																			
合計	7,628,471	(756,000)																																																																																																			
	千円																																																																																																				
仙台飼料㈱	1,540,000 (銀行借入保証)																																																																																																				
㈱香川畜産	344,160 "																																																																																																				
㈱東北グローイング	150,315 "																																																																																																				
志布志飼料㈱	108,321 "																																																																																																				
㈱小美玉ファーム	102,622 "																																																																																																				
㈱道央ハイチック外4件	224,609 "																																																																																																				
㈱カワフジ外3件	23,722 (リース債務保証)																																																																																																				
合計	2,493,752																																																																																																				

前中間連結会計期間末 (平成18年9月30日)	当中間連結会計期間末 (平成19年9月30日)	前連結会計年度末 (平成19年3月31日)																																																																								
<p>(2) 債務保証予約</p> <p style="text-align: right;">千円</p> <table> <tr> <td>苫小牧飼料(株)</td> <td>126,562</td> <td>(銀行借入保証)</td> </tr> <tr> <td>㈱住吉たまご</td> <td>72,473</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>199,035</td> <td></td> </tr> </table> <p>(3) 経営指導念書</p> <p style="text-align: right;">千円</p> <table> <tr> <td>苫小牧飼料(株)</td> <td>490,220</td> <td>(銀行借入保証)</td> </tr> </table> <p>4 受取手形割引残高は62,053千円であります。</p> <p>※5 圧縮記帳額 国庫補助金の受入れ及び保険差益による取得原価から控除されている圧縮記帳額は次のとおりであります。</p> <p style="text-align: right;">千円</p> <table> <tr> <td>建物及び構築物</td> <td>324,470</td> </tr> <tr> <td>機械装置及び運搬具</td> <td>74,208</td> </tr> <tr> <td>土地</td> <td>22,245</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>420,925</td> </tr> </table> <p>※6 中間連結会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しております。 なお、当中間連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の中間連結会計期間末日満期手形が、中間連結会計期間末残高に含まれております。</p> <table> <tr> <td>受取手形</td> <td>296,880千円</td> </tr> <tr> <td>支払手形</td> <td>8,478千円</td> </tr> </table>	苫小牧飼料(株)	126,562	(銀行借入保証)	㈱住吉たまご	72,473	〃	合計	199,035		苫小牧飼料(株)	490,220	(銀行借入保証)	建物及び構築物	324,470	機械装置及び運搬具	74,208	土地	22,245	合計	420,925	受取手形	296,880千円	支払手形	8,478千円	<p>(2) 債務保証予約</p> <p style="text-align: right;">千円</p> <table> <tr> <td>苫小牧飼料(株)</td> <td>92,812</td> <td>(銀行借入保証)</td> </tr> <tr> <td>㈱住吉たまご</td> <td>71,208</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>164,020</td> <td></td> </tr> </table> <p>(3) 経営指導念書</p> <p style="text-align: right;">千円</p> <table> <tr> <td>苫小牧飼料(株)</td> <td>326,154</td> <td>(銀行借入保証)</td> </tr> </table> <p>4 受取手形割引残高は55,387千円であります。</p> <p>※5 圧縮記帳額 国庫補助金の受入れ及び保険差益による取得原価から控除されている圧縮記帳額は次のとおりであります。</p> <p style="text-align: right;">千円</p> <table> <tr> <td>建物及び構築物</td> <td>324,470</td> </tr> <tr> <td>機械装置及び運搬具</td> <td>74,208</td> </tr> <tr> <td>土地</td> <td>22,245</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>420,925</td> </tr> </table> <p>※6 中間連結会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しております。 なお、当中間連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の中間連結会計期間末日満期手形が、中間連結会計期間末残高に含まれております。</p> <table> <tr> <td>受取手形</td> <td>378,064千円</td> </tr> <tr> <td>支払手形</td> <td>2,928千円</td> </tr> </table>	苫小牧飼料(株)	92,812	(銀行借入保証)	㈱住吉たまご	71,208	〃	合計	164,020		苫小牧飼料(株)	326,154	(銀行借入保証)	建物及び構築物	324,470	機械装置及び運搬具	74,208	土地	22,245	合計	420,925	受取手形	378,064千円	支払手形	2,928千円	<p>(2) 債務保証予約</p> <p style="text-align: right;">千円</p> <table> <tr> <td>苫小牧飼料(株)</td> <td>109,687</td> <td>(銀行借入保証)</td> </tr> <tr> <td>㈱住吉たまご</td> <td>71,898</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>181,585</td> <td></td> </tr> </table> <p>(3) 経営指導念書</p> <p style="text-align: right;">千円</p> <table> <tr> <td>苫小牧飼料(株)</td> <td>448,187</td> <td>(銀行借入保証)</td> </tr> </table> <p>4 受取手形割引残高は55,370千円であります。</p> <p>※5 圧縮記帳額 国庫補助金の受入れ及び保険差益による取得原価から控除されている圧縮記帳額は次のとおりであります。</p> <p style="text-align: right;">千円</p> <table> <tr> <td>建物及び構築物</td> <td>324,470</td> </tr> <tr> <td>機械装置及び運搬具</td> <td>74,208</td> </tr> <tr> <td>土地</td> <td>22,245</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>420,925</td> </tr> </table> <p>※6 期末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しております。 なお、当連結会計年度末日が金融機関の休日であったため、次の期末日満期手形が、連結会計年度末残高に含まれております。</p> <table> <tr> <td>受取手形</td> <td>440,242千円</td> </tr> <tr> <td>支払手形</td> <td>10,548千円</td> </tr> </table>	苫小牧飼料(株)	109,687	(銀行借入保証)	㈱住吉たまご	71,898	〃	合計	181,585		苫小牧飼料(株)	448,187	(銀行借入保証)	建物及び構築物	324,470	機械装置及び運搬具	74,208	土地	22,245	合計	420,925	受取手形	440,242千円	支払手形	10,548千円
苫小牧飼料(株)	126,562	(銀行借入保証)																																																																								
㈱住吉たまご	72,473	〃																																																																								
合計	199,035																																																																									
苫小牧飼料(株)	490,220	(銀行借入保証)																																																																								
建物及び構築物	324,470																																																																									
機械装置及び運搬具	74,208																																																																									
土地	22,245																																																																									
合計	420,925																																																																									
受取手形	296,880千円																																																																									
支払手形	8,478千円																																																																									
苫小牧飼料(株)	92,812	(銀行借入保証)																																																																								
㈱住吉たまご	71,208	〃																																																																								
合計	164,020																																																																									
苫小牧飼料(株)	326,154	(銀行借入保証)																																																																								
建物及び構築物	324,470																																																																									
機械装置及び運搬具	74,208																																																																									
土地	22,245																																																																									
合計	420,925																																																																									
受取手形	378,064千円																																																																									
支払手形	2,928千円																																																																									
苫小牧飼料(株)	109,687	(銀行借入保証)																																																																								
㈱住吉たまご	71,898	〃																																																																								
合計	181,585																																																																									
苫小牧飼料(株)	448,187	(銀行借入保証)																																																																								
建物及び構築物	324,470																																																																									
機械装置及び運搬具	74,208																																																																									
土地	22,245																																																																									
合計	420,925																																																																									
受取手形	440,242千円																																																																									
支払手形	10,548千円																																																																									

(中間連結損益計算書関係)

前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
※1 販売費及び一般管理費のうち 主なものは次のとおりであり ます。 (1) 販売費 <div style="text-align: right;">千円</div> 運賃積込賃 1,152,967 飼料価格安定 359,072 基金負担金 貸倒引当金 544 繰入額 給料手当 420,264 従業員賞与 146,887 退職給付費用 60,796 減価償却費 60,952 (2) 一般管理費 <div style="text-align: right;">千円</div> 給料手当 248,762 従業員賞与 53,563 役員賞与引当 4,538 金繰入額 退職給付費用 12,517 減価償却費 54,247 研究開発費 276,030 なお、研究開発費は全額一般 管理費に含まれております。	※1 販売費及び一般管理費のうち 主なものは次のとおりであり ます。 (1) 販売費 <div style="text-align: right;">千円</div> 運賃積込賃 1,485,154 飼料価格安定 785,566 基金負担金 貸倒引当金 141,914 繰入額 給料手当 472,021 従業員賞与 156,516 退職給付費用 48,060 減価償却費 78,822 (2) 一般管理費 <div style="text-align: right;">千円</div> 給料手当 279,271 従業員賞与 56,193 役員賞与引当 5,000 金繰入額 役員退職慰労 8,828 引当金繰入額 退職給付費用 14,933 減価償却費 44,244 研究開発費 270,626 なお、研究開発費は全額一般 管理費に含まれております。	※1 販売費及び一般管理費のうち 主なものは次のとおりであり ます。 (1) 販売費 <div style="text-align: right;">千円</div> 運賃積込賃 2,416,214 飼料価格安定 761,278 基金負担金 貸倒引当金 321 繰入額 給料手当 865,710 従業員賞与 302,235 退職給付費用 113,287 減価償却費 136,898 (2) 一般管理費 <div style="text-align: right;">千円</div> 給料手当 513,563 従業員賞与 98,845 役員賞与引当 10,000 金繰入額 退職給付費用 34,411 減価償却費 108,250 研究開発費 558,619 なお、研究開発費は全額一般 管理費に含まれております。
※2 固定資産売却益の内容は次の とおりであります。 <div style="text-align: right;">千円</div> 建物及び構築物 2,814 その他 (有形固定資産) 2,718 <hr/> 合計 5,533	※2 固定資産売却益の内容は次の とおりであります。 <div style="text-align: right;">千円</div> 建物及び構築物 330 機械装置及び 運搬具 184 その他 (有形固定資産) 8,201 <hr/> 合計 8,716	※2 固定資産売却益の内容は次の とおりであります。 <div style="text-align: right;">千円</div> 建物及び構築物 2,925 機械装置及び 運搬具 135 その他 (有形固定資産) 6,895 <hr/> 合計 9,956
※3 固定資産売却損の内容は次の とおりであります。 <div style="text-align: right;">千円</div> 機械装置及び 運搬具 396 その他 (有形固定資産) 19,101 <hr/> 合計 19,497	※3 固定資産売却損の内容は次の とおりであります。 <div style="text-align: right;">千円</div> その他 (有形固定資産) 26,772 <hr/> 合計 26,772	※3 固定資産売却損の内容は次の とおりであります。 <div style="text-align: right;">千円</div> 土地 62,154 その他 (有形固定資産) 45,200 <hr/> 合計 107,355
※4 固定資産除却損の内容は次の とおりであります。 <div style="text-align: right;">千円</div> 建物及び構築物 1,876 機械装置及び 運搬具 945 その他 (有形固定資産) 2,545 撤去費用 5,335 <hr/> 合計 10,702	※4 固定資産除却損の内容は次の とおりであります。 <div style="text-align: right;">千円</div> 建物及び構築物 961 機械装置及び 運搬具 22,403 その他 (有形固定資産) 7,792 <hr/> 合計 31,157	※4 固定資産除却損の内容は次の とおりであります。 <div style="text-align: right;">千円</div> 建物及び構築物 18,350 機械装置及び 運搬具 7,644 その他 (有形固定資産) 6,792 撤去費用 6,675 <hr/> 合計 39,462

前中間連結会計期間 (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年 9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成19年 4月 1日 至 平成19年 9月30日)	前連結会計年度 (自 平成18年 4月 1日 至 平成19年 3月31日)																								
※5	※5	<p>※5 減損損失 当社グループは、以下の資産グループについて減損損失を計上しました。</p> <table border="1" data-bbox="924 383 1327 1037"> <thead> <tr> <th>用途</th> <th>場所</th> <th>種類</th> <th>金額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">遊休 資産</td> <td rowspan="5">北海道三笠市 外2件</td> <td>建物及び 構築物</td> <td>33,782</td> </tr> <tr> <td>機械装置 及び運搬具</td> <td>2,564</td> </tr> <tr> <td>土地</td> <td>3,530</td> </tr> <tr> <td>その他 (有形固定 資産)</td> <td>446</td> </tr> <tr> <td>その他 (無形固定 資産)</td> <td>139</td> </tr> <tr> <td>鶏卵 加工 設備</td> <td>兵庫県姫路市</td> <td>建物及び 構築物</td> <td>51,264</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>91,727</td> </tr> </tbody> </table> <p>当社グループは、継続的に損益の把握を実施している単位ごとに資産のグルーピングを行っております。ただし、将来の使用が見込まれていない遊休資産については個々の物件単位でグルーピングを行っております。</p> <p>帳簿価額に対し、時価が著しく低下した遊休資産および営業活動から生ずる損益が継続してマイナスであり、回復が見込まれない資産グループについては帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額91,727千円を減損損失として特別損失に計上しております。</p> <p>遊休資産の回収可能価額は正味売却価額により算定しており、主として鑑定評価に基づいております。また、営業活動から生ずる損益が継続してマイナスであり、回復が見込まれない資産グループについては回収可能価額を使用価値により測定しており、将来キャッシュ・フローの割引率は3.4%としております。</p>	用途	場所	種類	金額(千円)	遊休 資産	北海道三笠市 外2件	建物及び 構築物	33,782	機械装置 及び運搬具	2,564	土地	3,530	その他 (有形固定 資産)	446	その他 (無形固定 資産)	139	鶏卵 加工 設備	兵庫県姫路市	建物及び 構築物	51,264	計	—	—	91,727
用途	場所	種類	金額(千円)																							
遊休 資産	北海道三笠市 外2件	建物及び 構築物	33,782																							
		機械装置 及び運搬具	2,564																							
		土地	3,530																							
		その他 (有形固定 資産)	446																							
		その他 (無形固定 資産)	139																							
鶏卵 加工 設備	兵庫県姫路市	建物及び 構築物	51,264																							
計	—	—	91,727																							

(中間連結株主資本等変動計算書関係)

前中間連結会計期間(自平成18年4月1日至平成18年9月30日)

1 発行済株式に関する事項

株式の種類	前連結会計年度末	増加	減少	当中間連結会計期間末
普通株式(株)	71,876,998	—	—	71,876,998

2 自己株式に関する事項

株式の種類	前連結会計年度末	増加	減少	当中間連結会計期間末
普通株式(株)	36,838	3,125	—	39,963

(変動事由の概要)

増加数の主な内訳は、次のとおりであります。
単元未満株式の買取りによる増加 3,125株

3 新株予約権等に関する事項

該当事項はありません。

4 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配当額 (円)	基準日	効力発生日
平成18年6月29日 定時株主総会	普通株式	215,520	3	平成18年3月31日	平成18年6月30日

(2) 基準日が当中間連結会計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当中間連結会計期間後となるもの
該当事項はありません。

当中間連結会計期間(自平成19年4月1日至平成19年9月30日)

1 発行済株式に関する事項

株式の種類	前連結会計年度末	増加	減少	当中間連結会計期間末
普通株式(株)	71,876,998	—	—	71,876,998

2 自己株式に関する事項

株式の種類	前連結会計年度末	増加	減少	当中間連結会計期間末
普通株式(株)	44,116	2,443	—	46,559

(変動事由の概要)

増加数の主な内訳は、次のとおりであります。
単元未満株式の買取りによる増加 2,443株

3 新株予約権等に関する事項

該当事項はありません。

4 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配当額 (円)	基準日	効力発生日
平成19年6月28日 定時株主総会	普通株式	215,498	3	平成19年3月31日	平成19年6月29日

(2) 基準日が当中間連結会計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当中間連結会計期間後となるもの
該当事項はありません。

前連結会計年度（自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日）

1 発行済株式に関する事項

株式の種類	前連結会計年度末	増加	減少	当連結会計年度末
普通株式(株)	71,876,998	—	—	71,876,998

2 自己株式に関する事項

株式の種類	前連結会計年度末	増加	減少	当連結会計年度末
普通株式(株)	36,838	7,278	—	44,116

(変動事由の概要)

増加数の主な内訳は、次のとおりであります。

単元未満株式の買取りによる増加 7,278株

3 新株予約権等に関する事項

該当事項はありません。

4 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配当額 (円)	基準日	効力発生日
平成18年6月29日 定時株主総会	普通株式	215,520	3	平成18年3月31日	平成18年6月30日

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌当連結会計年度となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配当額 (円)	基準日	効力発生日
平成19年6月28日 定時株主総会	普通株式	215,498	3	平成19年3月31日	平成19年6月29日

(中間連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
※1 現金及び現金同等物の当中間 期末残高と中間連結貸借対照 表に掲記されている科目の金 額との関係。	※1 現金及び現金同等物の当中間 期末残高と中間連結貸借対照 表に掲記されている科目の金 額との関係。	※1 現金及び現金同等物の期末残 高と連結貸借対照表に掲記さ れている科目の金額との関 係。
千円	千円	千円
現金及び預金勘定 1,443,925	現金及び預金勘定 2,305,498	現金及び預金勘定 2,401,140
預入期間が3ヶ月 を超える定期預金 <u>△273,194</u>	預入期間が3ヶ月 を超える定期預金 <u>△212,548</u>	預入期間が3ヶ月 を超える定期預金 <u>△210,448</u>
現金及び 現金同等物 <u>1,170,730</u>	現金及び 現金同等物 <u>2,092,949</u>	現金及び 現金同等物 <u>2,190,691</u>

(リース取引関係)

前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)																																																																				
1 リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 (借主側) (1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び中間期末残高相当額	1 リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 (借主側) (1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び中間期末残高相当額	1 リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 (借主側) (1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額																																																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額相当額</th> <th>減価償却累計額相当額</th> <th>中間期末残高相当額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建物及び構築物</td> <td>千円 141,270</td> <td>千円 10,744</td> <td>千円 130,526</td> </tr> <tr> <td>機械装置及び運搬具</td> <td>263,854</td> <td>123,210</td> <td>140,643</td> </tr> <tr> <td>その他(工具器具備品)</td> <td>59,756</td> <td>25,592</td> <td>34,163</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>464,880</td> <td>159,547</td> <td>305,333</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額相当額	減価償却累計額相当額	中間期末残高相当額	建物及び構築物	千円 141,270	千円 10,744	千円 130,526	機械装置及び運搬具	263,854	123,210	140,643	その他(工具器具備品)	59,756	25,592	34,163	合計	464,880	159,547	305,333	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額相当額</th> <th>減価償却累計額相当額</th> <th>中間期末残高相当額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建物及び構築物</td> <td>千円 216,658</td> <td>千円 33,296</td> <td>千円 183,361</td> </tr> <tr> <td>機械装置及び運搬具</td> <td>716,060</td> <td>441,456</td> <td>274,603</td> </tr> <tr> <td>その他(工具器具備品)</td> <td>229,050</td> <td>75,607</td> <td>153,442</td> </tr> <tr> <td>その他(無形固定資産)</td> <td>3,228</td> <td>2,260</td> <td>967</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,164,996</td> <td>552,621</td> <td>612,374</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額相当額	減価償却累計額相当額	中間期末残高相当額	建物及び構築物	千円 216,658	千円 33,296	千円 183,361	機械装置及び運搬具	716,060	441,456	274,603	その他(工具器具備品)	229,050	75,607	153,442	その他(無形固定資産)	3,228	2,260	967	合計	1,164,996	552,621	612,374	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額相当額</th> <th>減価償却累計額相当額</th> <th>期末残高相当額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建物及び構築物</td> <td>千円 216,658</td> <td>千円 25,920</td> <td>千円 190,737</td> </tr> <tr> <td>機械装置及び運搬具</td> <td>640,854</td> <td>370,303</td> <td>270,550</td> </tr> <tr> <td>その他(工具器具備品)</td> <td>139,010</td> <td>45,785</td> <td>93,225</td> </tr> <tr> <td>その他(無形固定資産)</td> <td>3,228</td> <td>1,937</td> <td>1,290</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>999,750</td> <td>443,946</td> <td>555,804</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額相当額	減価償却累計額相当額	期末残高相当額	建物及び構築物	千円 216,658	千円 25,920	千円 190,737	機械装置及び運搬具	640,854	370,303	270,550	その他(工具器具備品)	139,010	45,785	93,225	その他(無形固定資産)	3,228	1,937	1,290	合計	999,750	443,946	555,804
	取得価額相当額	減価償却累計額相当額	中間期末残高相当額																																																																			
建物及び構築物	千円 141,270	千円 10,744	千円 130,526																																																																			
機械装置及び運搬具	263,854	123,210	140,643																																																																			
その他(工具器具備品)	59,756	25,592	34,163																																																																			
合計	464,880	159,547	305,333																																																																			
	取得価額相当額	減価償却累計額相当額	中間期末残高相当額																																																																			
建物及び構築物	千円 216,658	千円 33,296	千円 183,361																																																																			
機械装置及び運搬具	716,060	441,456	274,603																																																																			
その他(工具器具備品)	229,050	75,607	153,442																																																																			
その他(無形固定資産)	3,228	2,260	967																																																																			
合計	1,164,996	552,621	612,374																																																																			
	取得価額相当額	減価償却累計額相当額	期末残高相当額																																																																			
建物及び構築物	千円 216,658	千円 25,920	千円 190,737																																																																			
機械装置及び運搬具	640,854	370,303	270,550																																																																			
その他(工具器具備品)	139,010	45,785	93,225																																																																			
その他(無形固定資産)	3,228	1,937	1,290																																																																			
合計	999,750	443,946	555,804																																																																			
(2) 未経過リース料中間期末残高相当額 千円 1年内 58,255 1年超 247,078 合計 305,333 (注)取得価額相当額及び未経過リース料中間期末残高相当額は、未経過リース料中間期末残高が有形固定資産の中間期末残高等に占める割合が低いため、支払利子込み法により算定しております。	(2) 未経過リース料中間期末残高相当額 千円 1年内 155,108 1年超 457,266 合計 612,374 同左	(2) 未経過リース料期末残高相当額 千円 1年内 141,072 1年超 414,731 合計 555,804 (注)取得価額相当額及び未経過リース料期末残高相当額は、未経過リース料期末残高が有形固定資産の期末残高等に占める割合が低いため、支払利子込み法により算定しております。																																																																				
(3) 支払リース料及び減価償却費相当額 千円 支払リース料 30,389 減価償却費相当額 30,389	(3) 支払リース料及び減価償却費相当額 千円 支払リース料 85,231 減価償却費相当額 85,231	(3) 支払リース料及び減価償却費相当額 千円 支払リース料 81,852 減価償却費相当額 81,852																																																																				
(4) 減価償却費相当額の算定方法 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によりしております。	(4) 減価償却費相当額の算定方法 同左	(4) 減価償却費相当額の算定方法 同左																																																																				
2 オペレーティング・リース取引 (借主側) 未経過リース料 千円 1年内 14,452 1年超 26,664 合計 41,116	2 オペレーティング・リース取引 (借主側) 未経過リース料 千円 1年内 18,616 1年超 34,575 合計 53,192	2 オペレーティング・リース取引 (借主側) 未経過リース料 千円 1年内 14,224 1年超 22,602 合計 36,826																																																																				

(有価証券関係)

前中間連結会計期間末(平成18年9月30日)

1 その他有価証券で時価のあるもの

区分	取得原価(千円)	中間連結貸借 対照表計上額(千円)	差額(千円)
株式	2,233,574	6,075,263	3,841,688

2 時価評価されていない主な有価証券

内容	中間連結貸借対照表計上額 (千円)
その他有価証券	
非上場株式	762,068
関連会社株式	1,050,182
合計	1,812,250

当中間連結会計期間末(平成19年9月30日)

1 その他有価証券で時価のあるもの

区分	取得原価(千円)	中間連結貸借 対照表計上額(千円)	差額(千円)
株式	2,229,211	7,560,917	5,331,706

(注) 表中の「取得原価」は減損処理後の帳簿価格であります。なお、当中間連結会計期間において減損処理を行い、投資有価証券評価損10,760千円を計上しております。

2 時価評価されていない主な有価証券

内容	中間連結貸借対照表計上額 (千円)
その他有価証券	
非上場株式	762,068
関連会社株式	1,006,900
合計	1,768,968

前連結会計年度末(平成19年3月31日)

1 その他有価証券で時価のあるもの

区分	取得原価(千円)	連結貸借 対照表計上額(千円)	差額(千円)
株式	2,236,119	7,012,496	4,776,376

2 時価評価されていない主な有価証券

内容	連結貸借対照表計上額 (千円)
その他有価証券	
非上場株式	762,068
関連会社株式	1,132,334
合計	1,894,402

(デリバティブ取引関係)

デリバティブ取引の契約額等、時価及び評価損益の状況

通貨関連

市場取引以外の取引

種類	前中間連結会計期間末 (平成18年9月30日)				当中間連結会計期間末 (平成19年9月30日)				前連結会計年度末 (平成19年3月31日)			
	契約額等 (千円)	契約額等 のうち 1年超 (千円)	時価 (千円)	評価損益 (千円)	契約額等 (千円)	契約額等 のうち 1年超 (千円)	時価 (千円)	評価損益 (千円)	契約額等 (千円)	契約額等 のうち 1年超 (千円)	時価 (千円)	評価損益 (千円)
為替予約 取引 買建 米ドル	679,505	—	696,830	17,324	1,510,901	—	1,519,683	8,782	1,250,892	—	1,250,762	△130

(注) 1 時価の算定方法

中間期末(期末)の時価は先物相場を使用しております。

2 ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は除いております。

金利関連

前中間連結会計期間末(平成18年9月30日)

該当事項はありません。

なお、当社グループは金利スワップ取引を行っておりますが、ヘッジ会計を導入しておりますので注記の対象から除いております。

当中間連結会計期間末(平成19年9月30日)

該当事項はありません。

なお、当社グループは金利スワップ取引を行っておりますが、ヘッジ会計を適用しておりますので注記の対象から除いております。

前連結会計年度末(平成19年3月31日)

該当事項はありません。

なお、当社グループは金利スワップ取引を行っておりますが、ヘッジ会計を導入しておりますので注記の対象から除いております。

[前へ](#)

(セグメント情報)

【事業の種類別セグメント情報】

前中間連結会計期間(自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)

	飼料事業 (千円)	畜産事業 (千円)	その他の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社(千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	28,406,286	9,881,168	3,834,008	42,121,463	—	42,121,463
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,131,840	688,355	394,533	3,214,729	(3,214,729)	—
計	30,538,127	10,569,523	4,228,542	45,336,193	(3,214,729)	42,121,463
営業費用	29,929,949	10,571,217	4,081,754	44,582,922	(3,001,550)	41,581,371
営業利益又は 営業損失(△)	608,177	△1,694	146,787	753,270	(213,179)	540,091

(注) 1 事業区分の方法

当社グループの事業区分の方法は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各事業区分の主要製品・商品

事業区分	主要製品・商品
飼料事業	鶏用飼料、牛用飼料、豚用飼料、魚用飼料、実験動物用飼料、車えび用飼料
畜産事業	鶏卵、種豚、子豚、肉豚、カット肉、ブロイラー
その他の事業	環境制御装置、畜産機材、水産物、種苗、健康食品、賃貸等

3 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用(215,495千円)の主なものは、連結財務諸表提出会社本社の総務人事・経理部門等にかかる費用であります。

当中間連結会計期間(自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

	飼料事業 (千円)	畜産事業 (千円)	その他の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社(千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	38,437,604	9,730,100	3,703,403	51,871,107	—	51,871,107
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,568,958	684,925	409,984	4,663,868	(4,663,868)	—
計	42,006,562	10,415,025	4,113,388	56,534,976	(4,663,868)	51,871,107
営業費用	40,720,468	10,427,078	3,940,976	55,088,523	(4,410,427)	50,678,095
営業利益又は 営業損失(△)	1,286,094	△12,052	172,411	1,446,453	(253,440)	1,193,012

(注) 1 事業区分の方法

当社グループの事業区分の方法は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各事業区分の主要製品・商品

事業区分	主要製品・商品
飼料事業	鶏用飼料、牛用飼料、豚用飼料、魚用飼料、実験動物用飼料、車えび用飼料
畜産事業	鶏卵、種豚、子豚、肉豚、カット肉、ブロイラー
その他の事業	環境制御装置、畜産機材、水産物、種苗、健康食品、賃貸等

3 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用(257,383千円)の主なものは、連結財務諸表提出会社本社の総務人事・経理部門等にかかる費用であります。

4 「中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項 4 会計処理基準に関する事項 (2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法」に記載のとおり、当中間連結会計期間より平成19年4月1日以降取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これに伴い、従来の方法によった場合に比べて飼料事業で2,072千円、畜産事業で3,579千円、その他の事業で1,249千円、「消去又は全社」で73千円営業費用が増加し、営業利益が同額減少しております。

また、当中間連結会計期間より平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産については、改正前法人税法に基づく減価償却の方法の適用により取得価額の5%に到達した連結会計年度の翌連結会計年度から、取得価額の5%相当額と備忘価額との差額を5年間に亘り均等償却しております。

これに伴い、従来の方法によった場合に比べて飼料事業で46,922千円、畜産事業で16,695千円、その他の事業で19,680千円、「消去又は全社」で219千円営業費用が増加し、営業利益が同額減少しております。

前連結会計年度(自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

	飼料事業 (千円)	畜産事業 (千円)	その他の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社(千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	61,117,031	20,806,863	7,704,888	89,628,783	—	89,628,783
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,986,534	1,280,096	754,239	7,020,870	(7,020,870)	—
計	66,103,566	22,086,960	8,459,127	96,649,654	(7,020,870)	89,628,783
営業費用	64,170,466	21,843,569	8,220,912	94,234,948	(6,572,228)	87,662,720
営業利益	1,933,099	243,390	238,215	2,414,705	(448,641)	1,966,063

(注) 1 事業区分の方法

当社グループの事業区分の方法は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各事業区分の主要製品・商品

事業区分	主要製品・商品
飼料事業	鶏用飼料、牛用飼料、豚用飼料、魚用飼料、実験動物用飼料、車えび用飼料
畜産事業	鶏卵、種豚、子豚、肉豚、カット肉、ブロイラー
その他の事業	環境制御装置、畜産機材、水産物、種苗、健康食品、賃貸等

3 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用(433,682千円)の主なものは、連結財務諸表提出会社本社の総務人事・経理部門等にかかる費用であります。

4 会計処理の変更

会計処理の変更に記載のとおり、当連結会計年度より「役員賞与に関する会計基準(企業会計基準第4号平成17年11月29日)を適用しております。

この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べて、「消去又は全社」の営業費用は10,000千円増加し、営業利益が同額減少しております。

【所在地別セグメント情報】

前中間連結会計期間及び当中間連結会計期間並びに前連結会計年度において、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

【海外売上高】

前中間連結会計期間及び当中間連結会計期間並びに前連結会計年度において、海外売上高がないため該当事項はありません。

(企業結合会計)

前中間連結会計期間(自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)

該当事項はありません。

当中間連結会計期間(自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

該当事項はありません。

前連結会計年度(自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

(パーチェス法適用)

1. 事業の取得先の名称および取得した事業の内容、事業の取得を行った理由、事業取得日、事業の取得の法的形式、事業取得企業の名称

(1) 事業の取得先の名称および取得した事業の内容

株岩島産業 鶏卵、種豚、肉豚の生産販売事業

(2) 事業の取得を行った主な理由

借入等債務過多から(株)岩島産業は民事再生申立を行ったが、畜産物生産販売事業については事業性が見出せるため、また事業継承により当社を含む債権者、従業員等の負担を最小限とするため。

(3) 事業取得日

平成19年2月1日

(4) 事業の取得の法的形式

事業譲受

(5) 事業取得企業の名称

(株)栗駒ファーム

2. 連結財務諸表に含まれている取得事業の業績の期間

平成19年2月1日から平成19年3月31日

3. 取得した事業の取得原価およびその内訳

取得原価 1,726,411千円(内訳：現金874,675千円、未払金851,735千円)

4. 発生したのれんの金額、発生原因、償却の方法および償却期間

(1) のれんのご金額 596,000千円

(2) 発生原因

(株)栗駒ファームの事業展開によって期待される将来の超過収益力の合理的な見積りにより発生したものであります。

(3) 償却の方法および償却期間

定額法により5年で規則的に償却

5. 事業の取得日に受け入れた資産および引き受けた負債の額並びにその主な内訳

(1) 資産の額

流動資産 651,397 千円

固定資産 761,651 千円

合計 1,413,049 千円

(2) 負債の額

固定負債 282,638 千円

合計 282,638 千円

6. 事業取得が連結会計年度の開始の日に完了したと仮定した場合の当連結会計年度の連結損益

計算書に及ぼす影響額の概算額

売上高 88,654,314 千円

営業利益 1,902,583 千円

経常利益 1,704,029 千円

税金等調整前

当期純利益 1,726,917 千円

当期純利益 623,184 千円

1株当たり

当期純利益 8.67円

(注) 1 事業取得が当連結会計年度の開始の日に完了したと仮定した場合の売上高及び損益情報を算定しております。

2 上記情報は必ずしも将来起こりうるべき事象を示唆するものではありません。

3 のれんは、当連結会計年度開始の日から5年定額法で償却しております。

なお、上記概算額の注記は、監査証明を受けておりません。

(1株当たり情報)

前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
1株当たり純資産額 164.03円	1株当たり純資産額 184.20円	1株当たり純資産額 178.51円
1株当たり中間純利益 3.15円	1株当たり中間純利益 4.24円	1株当たり当期純利益 9.48円
なお、潜在株式調整後1株当たり 中間純利益金額については、潜在株 式がないため記載しておりません。	なお、潜在株式調整後1株当たり 中間純利益金額については、潜在株 式がないため記載しておりません。	なお、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益金額については、潜在株 式がないため記載しておりません。

(注) 算定上の基礎

1. 1株当たり純資産額

	前中間連結会計期間末 (平成18年9月30日)	当中間連結会計期間末 (平成19年9月30日)	前連結会計年度末 (平成19年3月31日)
中間連結貸借対照表の 純資産の部の合計額(千円)	11,998,241	13,609,703	13,059,810
普通株式に係る純資産額(千円)	11,783,293	13,230,812	12,823,178
差額の主な内訳(千円) 少数株主持分	214,948	378,890	236,631
普通株式の発行済株式数(千株)	71,876	71,876	71,876
普通株式の自己株式数(千株)	39	46	44
1株当たり純資産額の算定に用いら れた普通株式の数(千株)	71,837	71,830	71,832

2. 1株当たり中間(当期)純利益

	前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
中間(当期)純利益(千円)	226,426	304,302	681,360
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—	—
普通株式に係る中間(当期)純利益 (千円)	226,426	304,302	681,360
普通株式の期中平均株式数(千株)	71,838	71,831	71,836

(重要な後発事象)

前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
—	(係争案件の和解) 当社製品に含まれる原料に起因した クレーム発生による損失に対し、原料 購入先に対する損害賠償を求めて係争 していましたが、平成19年10月25日 に原料購入先との和解が成立しまし た。 なお本和解により和解金受領が決定 したため、訴訟費用を差し引いた 312,360千円を平成20年3月期の特別 利益に計上する予定です。	—

(2) 【その他】

該当事項はありません。

2 【中間財務諸表等】

(1) 【中間財務諸表】

① 【中間貸借対照表】

区分	注記 番号	前中間会計期間末 (平成18年9月30日)		当中間会計期間末 (平成19年9月30日)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成19年3月31日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)							
I 流動資産							
現金及び預金		144,251		266,004		427,728	
受取手形	※5	2,705,072		2,821,305		2,933,789	
売掛金		14,744,876		19,985,678		18,019,828	
たな卸資産		2,757,240		4,690,110		3,776,993	
短期貸付金		4,559,670		5,699,471		5,044,001	
その他		1,070,624		846,732		717,265	
貸倒引当金		△413,197		△552,759		△349,813	
流動資産合計		25,568,536	55.9	33,756,543	61.0	30,569,792	59.2
II 固定資産							
有形固定資産	※1 ※2						
建物	※4	2,241,607		2,134,217		2,187,974	
機械及び装置	※4	1,761,563		1,554,999		1,642,613	
土地		2,790,250		2,750,400		2,750,400	
その他		797,953		774,521		806,171	
有形固定資産合計		7,591,374		7,214,139		7,387,161	
無形固定資産	※2	203,830		221,136		187,507	
投資その他の資産							
投資有価証券	※2	8,557,584		10,234,587		9,631,405	
長期貸付金		4,636,570		4,793,386		5,024,197	
その他		1,692,890		1,724,357		1,352,199	
貸倒引当金		△2,198,018		△2,234,354		△2,144,276	
投資損失引当金		△334,484		△390,804		△399,839	
投資その他の資産合計		12,354,541		14,127,173		13,463,687	
固定資産合計		20,149,746	44.1	21,562,449	39.0	21,038,355	40.8
資産合計		45,718,282	100.0	55,318,992	100.0	51,608,147	100.0

区分	注記 番号	前中間会計期間末 (平成18年9月30日)		当中間会計期間末 (平成19年9月30日)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成19年3月31日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(負債の部)							
I 流動負債							
買掛金		8,817,878		11,394,474		10,112,615	
短期借入金	※2	10,637,166		14,127,080		12,927,080	
未払費用		2,204,554		2,533,145		2,472,990	
未払法人税等		333,790		417,075		571,010	
役員賞与引当金		4,538		5,000		10,000	
その他	※2 ※6	1,343,957		1,444,119		1,395,339	
流動負債合計		23,341,884	51.1	29,920,894	54.1	27,489,035	53.3
II 固定負債							
長期借入金	※2	5,397,920		6,020,840		5,559,380	
繰延税金負債		844,225		1,626,765		1,309,543	
退職給付引当金		1,282,774		1,152,968		1,221,729	
役員退職慰労引当金		—		62,247		—	
長期預り金		226,786		231,377		227,773	
関係会社事業損失引当金		2,856,071		3,227,218		3,054,676	
固定負債合計		10,607,777	23.2	12,321,417	22.3	11,373,103	22.0
負債合計		33,949,662	74.3	42,242,312	76.4	38,862,139	75.3
(純資産の部)							
I 株主資本							
資本金		6,563,157	14.3	6,563,157	11.9	6,563,157	12.7
資本剰余金							
資本準備金		1,650,000		1,650,000		1,650,000	
その他資本剰余金		524,453		524,453		524,453	
資本剰余金合計		2,174,453	4.8	2,174,453	3.9	2,174,453	4.2
利益剰余金							
その他利益剰余金							
繰越利益剰余金		767,423		1,139,339		1,130,223	
利益剰余金合計		767,423	1.7	1,139,339	2.0	1,130,223	2.2
自己株式		△6,271	△0.0	△7,503	△0.0	△7,014	△0.0
株主資本合計		9,498,763	20.8	9,869,447	17.8	9,860,819	19.1
II 評価・換算差額等							
その他有価証券 評価差額金		2,264,092	4.9	3,191,669	5.8	2,868,283	5.6
繰延ヘッジ損益		5,764	0.0	15,562	0.0	16,904	0.0
評価・換算差額等 合計		2,269,856	4.9	3,207,232	5.8	2,885,188	5.6
純資産合計		11,768,620	25.7	13,076,680	23.6	12,746,008	24.7
負債純資産合計		45,718,282	100.0	55,318,992	100.0	51,608,147	100.0

② 【中間損益計算書】

区分	注記 番号	前中間会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)		当中間会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)		前事業年度の 要約損益計算書 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)	
		金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)
I 売上高		39,568,520	100.0	50,245,501	100.0	84,797,244	100.0
II 売上原価		36,039,890	91.1	45,369,823	90.3	76,939,310	90.7
売上総利益		3,528,629	8.9	4,875,678	9.7	7,857,933	9.3
III 販売費及び一般管理費		3,162,521	8.0	3,792,825	7.5	6,419,612	7.6
営業利益		366,108	0.9	1,082,852	2.2	1,438,320	1.7
IV 営業外収益	※1	254,451	0.6	267,229	0.5	441,823	0.5
V 営業外費用	※2	269,970	0.6	179,159	0.4	621,494	0.7
経常利益		350,588	0.9	1,170,922	2.3	1,258,650	1.5
VI 特別利益	※3	271,058	0.7	9,319	0.0	504,785	0.6
VII 特別損失	※4	177,376	0.5	507,584	1.0	447,384	0.5
税引前中間(当期)純利益		444,271	1.1	672,657	1.3	1,316,050	1.6
法人税、住民税 及び事業税		285,936		351,065		690,260	
法人税等調整額		18,777	0.7	96,977	0.9	123,432	1.0
中間(当期)純利益		139,557	0.4	224,614	0.4	502,357	0.6

③ 【中間株主資本等変動計算書】

前中間会計期間(自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
平成18年3月31日残高(千円)	6,563,157	1,650,000	524,453	2,174,453
中間会計期間中の変動額				
中間会計期間中の変動額合計(千円)	—	—	—	—
平成18年9月30日残高(千円)	6,563,157	1,650,000	524,453	2,174,453

	株主資本		
	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
	その他利益剰余金		
	繰越利益剰余金		
平成18年3月31日残高(千円)	843,386	△5,641	9,575,355
中間会計期間中の変動額			
剰余金の配当(注)	△215,520	—	△215,520
中間純利益	139,557	—	139,557
自己株式の取得	—	△629	△629
中間会計期間中の変動額合計(千円)	△75,963	△629	△76,592
平成18年9月30日残高(千円)	767,423	△6,271	9,498,763

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算 差額等合計	
平成18年3月31日残高(千円)	2,826,233	—	2,826,233	12,401,589
中間会計期間中の変動額				
剰余金の配当(注)	—	—	—	△215,520
中間純利益	—	—	—	139,557
自己株式の取得	—	—	—	△629
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額)	△562,140	5,764	△556,376	△556,376
中間会計期間中の変動額合計 (千円)	△562,140	5,764	△556,376	△632,969
平成18年9月30日残高(千円)	2,264,092	5,764	2,269,856	11,768,620

(注) 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

当中間会計期間(自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
平成19年3月31日残高(千円)	6,563,157	1,650,000	524,453	2,174,453
中間会計期間中の変動額				
中間会計期間中の変動額合計(千円)	—	—	—	—
平成19年9月30日残高(千円)	6,563,157	1,650,000	524,453	2,174,453

	株主資本		
	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
	その他利益剰余金		
	繰越利益剰余金		
平成19年3月31日残高(千円)	1,130,223	△7,014	9,860,819
中間会計期間中の変動額			
剰余金の配当	△215,498	—	△215,498
中間純利益	224,614	—	224,614
自己株式の取得	—	△488	△488
中間会計期間中の変動額合計(千円)	9,116	△488	8,627
平成19年9月30日残高(千円)	1,139,339	△7,503	9,869,447

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算 差額等合計	
平成19年3月31日残高(千円)	2,868,283	16,904	2,885,188	12,746,008
中間会計期間中の変動額				
剰余金の配当	—	—	—	△215,498
中間純利益	—	—	—	224,614
自己株式の取得	—	—	—	△488
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額)	323,385	△1,342	322,043	322,043
中間会計期間中の変動額合計 (千円)	323,385	△1,342	322,043	330,671
平成19年9月30日残高(千円)	3,191,669	15,562	3,207,232	13,076,680

前事業年度(自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
平成18年3月31日残高(千円)	6,563,157	1,650,000	524,453	2,174,453
事業年度中の変動額				
事業年度中の変動額合計(千円)	—	—	—	—
平成19年3月31日残高(千円)	6,563,157	1,650,000	524,453	2,174,453

	株主資本		
	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
	その他利益剰余金		
	繰越利益剰余金		
平成18年3月31日残高(千円)	843,386	△5,641	9,575,355
事業年度中の変動額			
剰余金の配当(注)	△215,520	—	△215,520
当期純利益	502,357	—	502,357
自己株式の取得	—	△1,372	△1,372
事業年度中の変動額合計(千円)	286,836	△1,372	285,464
平成19年3月31日残高(千円)	1,130,223	△7,014	9,860,819

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算 差額等合計	
平成18年3月31日残高(千円)	2,826,233	—	2,826,233	12,401,589
事業年度中の変動額				
剰余金の配当(注)	—	—	—	△215,520
当期純利益	—	—	—	502,357
自己株式の取得	—	—	—	△1,372
株主資本以外の項目の事業 年度中の変動額(純額)	42,050	16,904	58,955	58,955
事業年度中の変動額合計 (千円)	42,050	16,904	58,955	344,419
平成19年3月31日残高(千円)	2,868,283	16,904	2,885,188	12,746,008

(注) 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

中間財務諸表作成の基本となる重要な事項

前中間会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	前事業年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
<p>1 資産の評価基準及び評価方法</p> <p>(1) 有価証券 子会社株式及び関連会社株式 移動平均法による原価法に よっております。</p> <p>その他有価証券 時価のあるもの 中間決算日の市場価格等 に基づく時価法(評価差 額は、全部純資産直入法 により処理し、売却原価 は、移動平均法により算 定)によっております。</p> <p>時価のないもの 移動平均法による原価法 によっております。</p> <p>(2) デリバティブ(為替予約取引) 時価法によっております。</p> <p>(3) たな卸資産 移動平均法による原価法に よっております。</p> <p>2 固定資産の減価償却の方法</p> <p>(1) 有形固定資産 定率法によっております。 ただし、平成10年4月1日 以降に取得した建物(建物附属 設備を除く)については定額 法を採用しております。 なお、耐用年数及び残存価額 については、法人税法に規定 する方法と同一の基準によ っております。</p>	<p>1 資産の評価基準及び評価方法</p> <p>(1) 有価証券 子会社株式及び関連会社株式 同左</p> <p>その他有価証券 時価のあるもの 同左</p> <p>時価のないもの 同左</p> <p>(2) デリバティブ(為替予約取引) 同左</p> <p>(3) たな卸資産 同左</p> <p>2 固定資産の減価償却の方法</p> <p>(1) 有形固定資産 定率法によっております。 ただし、平成10年4月1日 以降に取得した建物(建物附属 設備を除く)については定額 法を採用しております。 なお、耐用年数及び残存価額 については、法人税法に規定 する方法と同一の基準によ っております。</p> <p>(会計処理の変更) 法人税法の改正((所得税法等 の一部を改正する法律 平成 19年3月30日 法律第6号) 及び(法人税法施行令の一部 を改正する政令 平成19年3 月30日 政令第83号))に伴 い、当中間会計期間から平成 19年4月1日以降に取得した ものについては、改正後の法 人税法に基づく方法に変更し ております。 この変更に伴う損益に与える 影響は、軽微であります。 (追加情報) 当中間会計期間から、平成19 年3月31日以前に取得したも のについては、改正前の法人 税法に基づく減価償却の方法 の適用により取得価額の5%</p>	<p>1 資産の評価基準及び評価方法</p> <p>(1) 有価証券 子会社株式及び関連会社株式 同左</p> <p>その他有価証券 時価のあるもの 決算日の市場価格等に基 づく時価法(評価差額 は、全部純資産直入法に より処理し、売却原価 は、移動平均法により算 定)によっております。 時価のないもの 同左</p> <p>(2) デリバティブ(為替予約取引) 同左</p> <p>(3) たな卸資産 同左</p> <p>2 固定資産の減価償却の方法</p> <p>(1) 有形固定資産 定率法によっております。 ただし、平成10年4月1日 以降に取得した建物(建物附属 設備を除く)については定額 法を採用しております。 なお、耐用年数及び残存価額 については、法人税法に規定 する方法と同一の基準によ っております。</p>

前中間会計期間 (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年 9月30日)	当中間会計期間 (自 平成19年 4月 1日 至 平成19年 9月30日)	前事業年度 (自 平成18年 4月 1日 至 平成19年 3月31日)
<p>(2) 無形固定資産 定額法によっております。 なお、償却年数については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。 ただしソフトウェア(自社利用)については社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。</p> <p>3 引当金の計上基準</p> <p>(1) 貸倒引当金 債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。</p> <p>(2) 役員賞与引当金 役員に対して支給する賞与の支出に充てるため、当事業年度における支給見込額に基づき、当中間会計期間に見合う分を計上しております。</p> <p>(3) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当中間会計期間末において発生していると認められる額を計上しております。 なお、会計基準変更時差異(1,160,314千円)については、10年による按分額を費用処理しております。 数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(5年)による定額法により、翌事業年度から費用処理することとしております。</p>	<p>に到達した事業年度の翌事業年度から、取得価額の5%相当額と備忘価額との差額を5年間に亘り均等償却し、減価償却費に含めて計上しております。 これに伴い、前中間会計期間と同一の方法によった場合と比べ、営業利益が58,986千円、経常利益及び税引前中間純利益が59,047千円それぞれ減少しております。</p> <p>(2) 無形固定資産 同左</p> <p>3 引当金の計上基準</p> <p>(1) 貸倒引当金 同左</p> <p>(2) 役員賞与引当金 同左</p> <p>(3) 退職給付引当金 同左</p>	<p>(2) 無形固定資産 同左</p> <p>3 引当金の計上基準</p> <p>(1) 貸倒引当金 同左</p> <p>(2) 役員賞与引当金 役員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき、当事業年度に見合う分を計上しております。</p> <p>(3) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当事業年度末に発生していると認められる額を計上しております。 なお、会計基準変更時差異(1,160,314千円)については、10年による按分額を費用処理しております。 数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(5年)による定額法により、翌事業年度から費用処理することとしております。</p>

前中間会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	前事業年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
<p>(4) _____</p> <p>(5) 投資損失引当金 関係会社への投資額に対する損失に備えるために、関係会社の資産内容を検討して計上しております。</p> <p>(6) 関係会社事業損失引当金 関係会社の事業の損失に備えるため、関係会社に対する融資額を超えて当社が負担することになる損失見込額を計上しております。</p>	<p>(4) 役員退職慰労引当金 役員の退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく中間期末要支給額を計上しております。 (会計処理の変更) 役員退職慰労金は、従来支出時の費用として処理しておりましたが、当中間会計期間より「役員退職慰労金内規」に基づく期末要支給額を役員退職慰労引当金として計上する方法に変更しました。 この変更は、当中間会計期間に「役員退職慰労金内規」の整備改定を行ったことにより、また役員の在任期間の状況から将来における役員退職慰労金の負担額の重要性が増しており、さらに近年の役員退職慰労金の引当金計上が会計慣行として定着しつつあることを踏まえ、当社においても期間損益の適正化及び財務内容の健全化を図るため、役員退職慰労金を役員の在任期間に亘って合理的に費用配分したことによります。 この変更により、当期発生額7,681千円は販売費及び一般管理費へ、過年度分相当額54,566千円は特別損失に計上しております。この結果、従来の方法と比べ、営業利益及び経常利益は7,681千円、税引前中間純利益は62,247千円減少しております。</p> <p>(5) 投資損失引当金 同左</p> <p>(6) 関係会社事業損失引当金 同左</p>	<p>(4) _____</p> <p>(5) 投資損失引当金 同左</p> <p>(6) 関係会社事業損失引当金 同左</p>

前中間会計期間 (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年 9月30日)	当中間会計期間 (自 平成19年 4月 1日 至 平成19年 9月30日)	前事業年度 (自 平成18年 4月 1日 至 平成19年 3月31日)
<p>4 リース取引の処理方法 リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。</p> <p>5 ヘッジ会計の方法 (1) ヘッジ会計の方法 為替予約取引については繰延ヘッジ処理によっております。また金利スワップについては、特例処理の要件を満たしておりますので、特例処理を採用しております。</p> <p>(2) ヘッジ手段とヘッジ対象 (ヘッジ手段) (ヘッジ対象) 為替予約取引 原料輸入の外 貨建予定取引 金利スワップ 借入金の利息</p> <p>(3) ヘッジ方針 外貨建取引のうち、当社に為替変動リスクが帰属する場合は、そのリスクヘッジのため、実需原則に基づき為替予約取引を行うものとしております。 金利関連のデリバティブ取引は、借入金利をヘッジし将来の支払利息を確定させるための取引であり、実質的に固定金利建借入金と同じ効果を得る目的でのみ行っております。</p> <p>(4) ヘッジの有効性評価の方法 為替予約取引については、ヘッジ手段とヘッジ対象の為替変動による相関関係によって有効性を評価しております。 金利スワップについては、特例処理の要件を満たしておりますので、有効性の評価を省略しております。</p> <p>6 その他中間財務諸表作成のための基本となる重要な事項 消費税等の会計処理方法 税抜方式を採用しております。</p>	<p>4 リース取引の処理方法 同左</p> <p>5 ヘッジ会計の方法 (1) ヘッジ会計の方法 同左</p> <p>(2) ヘッジ手段とヘッジ対象 同左</p> <p>(3) ヘッジ方針 同左</p> <p>(4) ヘッジの有効性評価の方法 同左</p> <p>6 その他中間財務諸表作成のための基本となる重要な事項 消費税等の会計処理方法 同左</p>	<p>4 リース取引の処理方法 同左</p> <p>5 ヘッジ会計の方法 (1) ヘッジ会計の方法 同左</p> <p>(2) ヘッジ手段とヘッジ対象 同左</p> <p>(3) ヘッジ方針 同左</p> <p>(4) ヘッジの有効性評価の方法 同左</p> <p>6 その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項 消費税等の会計処理方法 同左</p>

注記事項

(中間貸借対照表関係)

前中間会計期間末 (平成18年9月30日)	当中間会計期間末 (平成19年9月30日)	前事業年度末 (平成19年3月31日)
※1 有形固定資産の減価償却累計額 19,116,262千円	※1 有形固定資産の減価償却累計額 19,453,140千円	※1 有形固定資産の減価償却累計額 19,394,717千円
※2 担保に供している資産並びに担保付債務は次のとおりであります。	※2 担保に供している資産並びに担保付債務は次のとおりであります。	※2 担保に供している資産並びに担保付債務は次のとおりであります。
担保資産	担保資産	担保資産
千円 千円	千円 千円	千円 千円
建物 1,770,049 (756,596)	建物 1,656,068 (688,098)	建物 1,722,870 (732,066)
機械及び装置 1,244,761 (1,070,656)	機械及び装置 1,120,282 (982,141)	機械及び装置 1,179,307 (1,025,257)
土地 1,798,177 (1,494,366)	土地 1,798,177 (1,494,366)	土地 1,798,177 (1,494,366)
その他(構築物) 90,651 (90,651)	その他(構築物) 91,879 (91,879)	その他(構築物) 86,502 (86,502)
無形固定資産 27,572 (—)	無形固定資産 18,381 (—)	無形固定資産 22,977 (—)
投資有価証券 468,580 (—)	投資有価証券 661,100 (—)	投資有価証券 569,800 (—)
合計 5,399,791 (3,412,270)	合計 5,345,889 (3,256,486)	合計 5,379,634 (3,338,192)
担保付債務	担保付債務	担保付債務
千円 千円	千円 千円	千円 千円
短期借入金 197,080 (38,800)	短期借入金 117,080 (38,800)	短期借入金 357,080 (38,800)
その他流動負債 310,434 (—)	その他流動負債 309,893 (—)	その他流動負債 308,168 (—)
長期借入金 3,667,920 (736,600)	長期借入金 3,630,840 (697,800)	長期借入金 3,449,380 (717,200)
合計 4,175,434 (775,400)	合計 4,057,813 (736,600)	合計 4,114,628 (756,000)
上記のうち()内書は財団抵当並びに当該債務を示しております。	上記のうち()内書は財団抵当並びに当該債務を示しております。	上記のうち()内書は財団抵当並びに当該債務を示しております。

前中間会計期間末 (平成18年9月30日)	当中間会計期間末 (平成19年9月30日)	前事業年度末 (平成19年3月31日)																																																																																																																																																																																																															
<p>3 偶発債務保証債務 下記取引先の債務に対して、 下記のとおり保証しております。</p> <p>(1) 債務保証</p> <p style="text-align: right;">千円</p> <table border="0"> <tr> <td>北海道日配販売(株)</td> <td>1,815,597</td> <td>(銀行借入保証)</td> </tr> <tr> <td>(株)第一ポートリーファーム</td> <td>1,445,642</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>仙台飼料(株)</td> <td>560,000</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>(株)南九州畜産センター</td> <td>503,240</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>(有)駒里エックファーム</td> <td>476,180</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>(株)秋田ファーム</td> <td>454,022</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>(有)香川畜産</td> <td>370,270</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>(株)岩島産業</td> <td>350,000</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>ニッパイフー ド東海(株)</td> <td>281,500</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>(有)グリーン ファーム ソーゴ</td> <td>242,040</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>西日本マジック クパール(株)</td> <td>222,600</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>(有)武石忠興農 場</td> <td>207,372</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>(株)帯広ファーム</td> <td>206,510</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>(有)東北グロー イング外11件</td> <td>840,264</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>(有)グリーンフ ームソーゴ 外4件</td> <td>217,283</td> <td>(リース債 務保証)</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>8,192,522</td> <td></td> </tr> </table> <p>(2) 債務保証予約</p> <p style="text-align: right;">千円</p> <table border="0"> <tr> <td>苫小牧飼料(株)</td> <td>126,562</td> <td>(銀行借入保証)</td> </tr> <tr> <td>(株)住吉たまご</td> <td>72,473</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>199,035</td> <td></td> </tr> </table> <p>(3) 経営指導念書</p> <p style="text-align: right;">千円</p> <table border="0"> <tr> <td>苫小牧飼料(株)</td> <td>490,220</td> <td>(銀行借入保証)</td> </tr> <tr> <td>ニッパイフー ド東北(株)</td> <td>155,000</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>645,220</td> <td></td> </tr> </table> <p>※4 圧縮記帳額</p> <p>国庫補助金の受入れ及び保険 差益による取得原価から控除 されている圧縮記帳額は次の とおりであります。</p> <p style="text-align: right;">千円</p> <table border="0"> <tr> <td>建物</td> <td>6,146</td> </tr> <tr> <td>機械及び装置</td> <td>41,686</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>47,833</td> </tr> </table>	北海道日配販売(株)	1,815,597	(銀行借入保証)	(株)第一ポートリーファーム	1,445,642	"	仙台飼料(株)	560,000	"	(株)南九州畜産センター	503,240	"	(有)駒里エックファーム	476,180	"	(株)秋田ファーム	454,022	"	(有)香川畜産	370,270	"	(株)岩島産業	350,000	"	ニッパイフー ド東海(株)	281,500	"	(有)グリーン ファーム ソーゴ	242,040	"	西日本マジック クパール(株)	222,600	"	(有)武石忠興農 場	207,372	"	(株)帯広ファーム	206,510	"	(有)東北グロー イング外11件	840,264	"	(有)グリーンフ ームソーゴ 外4件	217,283	(リース債 務保証)	合計	8,192,522		苫小牧飼料(株)	126,562	(銀行借入保証)	(株)住吉たまご	72,473	"	合計	199,035		苫小牧飼料(株)	490,220	(銀行借入保証)	ニッパイフー ド東北(株)	155,000	"	合計	645,220		建物	6,146	機械及び装置	41,686	合計	47,833	<p>3 偶発債務保証債務 下記取引先の債務に対して、 下記のとおり保証しております。</p> <p>(1) 債務保証</p> <p style="text-align: right;">千円</p> <table border="0"> <tr> <td>仙台飼料(株)</td> <td>1,759,030</td> <td>(銀行借入保証)</td> </tr> <tr> <td>北海道日配販売(株)</td> <td>1,747,504</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>(株)第一ポートリーファーム</td> <td>957,942</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>(株)栗駒ファーム</td> <td>880,000</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>(株)南九州畜産センター</td> <td>465,900</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>(有)駒里エックファーム</td> <td>446,876</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>(株)秋田ファーム</td> <td>416,210</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>(有)香川畜産</td> <td>329,420</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>ニッパイフー ド東海(株)</td> <td>262,500</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>(有)グリーン ファーム ソーゴ</td> <td>234,580</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>西日本マジック クパール(株)</td> <td>230,500</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>(有)武石忠興農 場外12件</td> <td>1,176,585</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>(有)グリーンフ ームソーゴ</td> <td>237,219</td> <td>(リース債 務保証)</td> </tr> <tr> <td>高木保男 外2件</td> <td>11,254</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>9,155,524</td> <td></td> </tr> </table> <p>(2) 債務保証予約</p> <p style="text-align: right;">千円</p> <table border="0"> <tr> <td>苫小牧飼料(株)</td> <td>92,812</td> <td>(銀行借入保証)</td> </tr> <tr> <td>(株)住吉たまご</td> <td>71,208</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>164,020</td> <td></td> </tr> </table> <p>(3) 経営指導念書</p> <p style="text-align: right;">千円</p> <table border="0"> <tr> <td>苫小牧飼料(株)</td> <td>326,154</td> <td>(銀行借入保証)</td> </tr> <tr> <td>ニッパイフー ド東北(株)</td> <td>150,000</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>476,154</td> <td></td> </tr> </table> <p>※4 圧縮記帳額</p> <p>国庫補助金の受入れ及び保険 差益による取得原価から控除 されている圧縮記帳額は次の とおりであります。</p> <p style="text-align: right;">千円</p> <table border="0"> <tr> <td>建物</td> <td>6,146</td> </tr> <tr> <td>機械及び装置</td> <td>41,686</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>47,833</td> </tr> </table>	仙台飼料(株)	1,759,030	(銀行借入保証)	北海道日配販売(株)	1,747,504	"	(株)第一ポートリーファーム	957,942	"	(株)栗駒ファーム	880,000	"	(株)南九州畜産センター	465,900	"	(有)駒里エックファーム	446,876	"	(株)秋田ファーム	416,210	"	(有)香川畜産	329,420	"	ニッパイフー ド東海(株)	262,500	"	(有)グリーン ファーム ソーゴ	234,580	"	西日本マジック クパール(株)	230,500	"	(有)武石忠興農 場外12件	1,176,585	"	(有)グリーンフ ームソーゴ	237,219	(リース債 務保証)	高木保男 外2件	11,254	"	合計	9,155,524		苫小牧飼料(株)	92,812	(銀行借入保証)	(株)住吉たまご	71,208	"	合計	164,020		苫小牧飼料(株)	326,154	(銀行借入保証)	ニッパイフー ド東北(株)	150,000	"	合計	476,154		建物	6,146	機械及び装置	41,686	合計	47,833	<p>3 偶発債務保証債務 下記取引先の債務に対して、 下記のとおり保証しております。</p> <p>(1) 債務保証</p> <p style="text-align: right;">千円</p> <table border="0"> <tr> <td>北海道日配販売(株)</td> <td>1,975,066</td> <td>(銀行借入保証)</td> </tr> <tr> <td>仙台飼料(株)</td> <td>1,540,000</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>(株)第一ポートリーファーム</td> <td>1,331,831</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>(株)栗駒ファーム</td> <td>680,000</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>(株)南九州畜産センター</td> <td>491,100</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>(有)駒里エックファーム</td> <td>461,528</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>(株)秋田ファーム</td> <td>450,116</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>(有)香川畜産</td> <td>344,160</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>ニッパイフー ド東海(株)</td> <td>272,250</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>西日本マジック クパール(株)</td> <td>237,900</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>(有)武石忠興農 場外15件</td> <td>1,431,594</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>(有)グリーンフ ームソーゴ</td> <td>245,817</td> <td>(リース債 務保証)</td> </tr> <tr> <td>(有)カワフジ 外3件</td> <td>23,722</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>9,485,086</td> <td></td> </tr> </table> <p>(2) 債務保証予約</p> <p style="text-align: right;">千円</p> <table border="0"> <tr> <td>苫小牧飼料(株)</td> <td>109,687</td> <td>(銀行借入保証)</td> </tr> <tr> <td>(株)住吉たまご</td> <td>71,898</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>181,585</td> <td></td> </tr> </table> <p>(3) 経営指導念書</p> <p style="text-align: right;">千円</p> <table border="0"> <tr> <td>苫小牧飼料(株)</td> <td>448,187</td> <td>(銀行借入保証)</td> </tr> <tr> <td>ニッパイフー ド東北(株)</td> <td>155,000</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>603,187</td> <td></td> </tr> </table> <p>※4 圧縮記帳額</p> <p>国庫補助金の受入れ及び保険 差益による取得原価から控除 されている圧縮記帳額は次の とおりであります。</p> <p style="text-align: right;">千円</p> <table border="0"> <tr> <td>建物</td> <td>6,146</td> </tr> <tr> <td>機械及び装置</td> <td>41,686</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>47,833</td> </tr> </table>	北海道日配販売(株)	1,975,066	(銀行借入保証)	仙台飼料(株)	1,540,000	"	(株)第一ポートリーファーム	1,331,831	"	(株)栗駒ファーム	680,000	"	(株)南九州畜産センター	491,100	"	(有)駒里エックファーム	461,528	"	(株)秋田ファーム	450,116	"	(有)香川畜産	344,160	"	ニッパイフー ド東海(株)	272,250	"	西日本マジック クパール(株)	237,900	"	(有)武石忠興農 場外15件	1,431,594	"	(有)グリーンフ ームソーゴ	245,817	(リース債 務保証)	(有)カワフジ 外3件	23,722	"	合計	9,485,086		苫小牧飼料(株)	109,687	(銀行借入保証)	(株)住吉たまご	71,898	"	合計	181,585		苫小牧飼料(株)	448,187	(銀行借入保証)	ニッパイフー ド東北(株)	155,000	"	合計	603,187		建物	6,146	機械及び装置	41,686	合計	47,833
北海道日配販売(株)	1,815,597	(銀行借入保証)																																																																																																																																																																																																															
(株)第一ポートリーファーム	1,445,642	"																																																																																																																																																																																																															
仙台飼料(株)	560,000	"																																																																																																																																																																																																															
(株)南九州畜産センター	503,240	"																																																																																																																																																																																																															
(有)駒里エックファーム	476,180	"																																																																																																																																																																																																															
(株)秋田ファーム	454,022	"																																																																																																																																																																																																															
(有)香川畜産	370,270	"																																																																																																																																																																																																															
(株)岩島産業	350,000	"																																																																																																																																																																																																															
ニッパイフー ド東海(株)	281,500	"																																																																																																																																																																																																															
(有)グリーン ファーム ソーゴ	242,040	"																																																																																																																																																																																																															
西日本マジック クパール(株)	222,600	"																																																																																																																																																																																																															
(有)武石忠興農 場	207,372	"																																																																																																																																																																																																															
(株)帯広ファーム	206,510	"																																																																																																																																																																																																															
(有)東北グロー イング外11件	840,264	"																																																																																																																																																																																																															
(有)グリーンフ ームソーゴ 外4件	217,283	(リース債 務保証)																																																																																																																																																																																																															
合計	8,192,522																																																																																																																																																																																																																
苫小牧飼料(株)	126,562	(銀行借入保証)																																																																																																																																																																																																															
(株)住吉たまご	72,473	"																																																																																																																																																																																																															
合計	199,035																																																																																																																																																																																																																
苫小牧飼料(株)	490,220	(銀行借入保証)																																																																																																																																																																																																															
ニッパイフー ド東北(株)	155,000	"																																																																																																																																																																																																															
合計	645,220																																																																																																																																																																																																																
建物	6,146																																																																																																																																																																																																																
機械及び装置	41,686																																																																																																																																																																																																																
合計	47,833																																																																																																																																																																																																																
仙台飼料(株)	1,759,030	(銀行借入保証)																																																																																																																																																																																																															
北海道日配販売(株)	1,747,504	"																																																																																																																																																																																																															
(株)第一ポートリーファーム	957,942	"																																																																																																																																																																																																															
(株)栗駒ファーム	880,000	"																																																																																																																																																																																																															
(株)南九州畜産センター	465,900	"																																																																																																																																																																																																															
(有)駒里エックファーム	446,876	"																																																																																																																																																																																																															
(株)秋田ファーム	416,210	"																																																																																																																																																																																																															
(有)香川畜産	329,420	"																																																																																																																																																																																																															
ニッパイフー ド東海(株)	262,500	"																																																																																																																																																																																																															
(有)グリーン ファーム ソーゴ	234,580	"																																																																																																																																																																																																															
西日本マジック クパール(株)	230,500	"																																																																																																																																																																																																															
(有)武石忠興農 場外12件	1,176,585	"																																																																																																																																																																																																															
(有)グリーンフ ームソーゴ	237,219	(リース債 務保証)																																																																																																																																																																																																															
高木保男 外2件	11,254	"																																																																																																																																																																																																															
合計	9,155,524																																																																																																																																																																																																																
苫小牧飼料(株)	92,812	(銀行借入保証)																																																																																																																																																																																																															
(株)住吉たまご	71,208	"																																																																																																																																																																																																															
合計	164,020																																																																																																																																																																																																																
苫小牧飼料(株)	326,154	(銀行借入保証)																																																																																																																																																																																																															
ニッパイフー ド東北(株)	150,000	"																																																																																																																																																																																																															
合計	476,154																																																																																																																																																																																																																
建物	6,146																																																																																																																																																																																																																
機械及び装置	41,686																																																																																																																																																																																																																
合計	47,833																																																																																																																																																																																																																
北海道日配販売(株)	1,975,066	(銀行借入保証)																																																																																																																																																																																																															
仙台飼料(株)	1,540,000	"																																																																																																																																																																																																															
(株)第一ポートリーファーム	1,331,831	"																																																																																																																																																																																																															
(株)栗駒ファーム	680,000	"																																																																																																																																																																																																															
(株)南九州畜産センター	491,100	"																																																																																																																																																																																																															
(有)駒里エックファーム	461,528	"																																																																																																																																																																																																															
(株)秋田ファーム	450,116	"																																																																																																																																																																																																															
(有)香川畜産	344,160	"																																																																																																																																																																																																															
ニッパイフー ド東海(株)	272,250	"																																																																																																																																																																																																															
西日本マジック クパール(株)	237,900	"																																																																																																																																																																																																															
(有)武石忠興農 場外15件	1,431,594	"																																																																																																																																																																																																															
(有)グリーンフ ームソーゴ	245,817	(リース債 務保証)																																																																																																																																																																																																															
(有)カワフジ 外3件	23,722	"																																																																																																																																																																																																															
合計	9,485,086																																																																																																																																																																																																																
苫小牧飼料(株)	109,687	(銀行借入保証)																																																																																																																																																																																																															
(株)住吉たまご	71,898	"																																																																																																																																																																																																															
合計	181,585																																																																																																																																																																																																																
苫小牧飼料(株)	448,187	(銀行借入保証)																																																																																																																																																																																																															
ニッパイフー ド東北(株)	155,000	"																																																																																																																																																																																																															
合計	603,187																																																																																																																																																																																																																
建物	6,146																																																																																																																																																																																																																
機械及び装置	41,686																																																																																																																																																																																																																
合計	47,833																																																																																																																																																																																																																

前中間会計期間末 (平成18年9月30日)	当中間会計期間末 (平成19年9月30日)	前事業年度末 (平成19年3月31日)
※5 中間会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しております。 なお、当中間会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の中間会計期間末日満期手形が、中間会計期間末残高に含まれております。 受取手形 273,559千円	※5 中間会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しております。 なお、当中間会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の中間会計期間末日満期手形が、中間会計期間末残高に含まれております。 受取手形 306,731千円	※5 期末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しております。 なお、当期末日が金融機関の休日であったため、次の期末日満期手形が、期末残高に含まれております。 受取手形 366,936千円
※6 消費税等の取扱い 仮払消費税等及び仮受消費税等は、相殺のうえ、金額的重要性が乏しいため、流動負債の「その他」に含めて表示しております。	※6 消費税等の取扱い 同左	※6 _____

(中間損益計算書関係)

前中間会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	前事業年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
※1 営業外収益項目のうち重要なもの 千円 受取利息 108,664	※1 営業外収益項目のうち重要なもの 千円 受取利息 131,934	※1 営業外収益項目のうち重要なもの 千円 受取利息 212,712
※2 営業外費用項目のうち重要なもの 千円 支払利息 117,620	※2 営業外費用項目のうち重要なもの 千円 支払利息 164,374	※2 営業外費用項目のうち重要なもの 千円 支払利息 251,772 貸倒引当金繰入額 282,100
※3 特別利益項目のうち重要なもの 千円 投資有価証券売却益 268,243	※3 _____	※3 特別利益項目のうち重要なもの 千円 貸倒引当金戻入益 233,615 投資有価証券売却益 268,243
※4 特別損失項目のうち重要なもの 千円 貸倒引当金繰入額 175,476	※4 特別損失項目のうち重要なもの 千円 貸倒引当金繰入額 208,990 関係会社事業損失引当金繰入額 172,541	※4 特別損失項目のうち重要なもの 千円 貸倒引当金繰入額 154,000 関係会社事業損失引当金繰入額 198,605
5 減価償却実施額 千円 有形固定資産 283,314 無形固定資産 39,338	5 減価償却実施額 千円 有形固定資産 332,801 無形固定資産 38,877	5 減価償却実施額 千円 有形固定資産 596,413 無形固定資産 80,957

(中間株主資本等変動計算書関係)

前中間会計期間(自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)

1 自己株式に関する事項

株式の種類	前事業年度末	増加	減少	当中間会計期間末
普通株式(株)	36,838	3,125	—	39,963

(変動事由の概要)

増加数の主な内訳は、次のとおりであります。

単元未満株式の買取りによる増加 3,125株

当中間会計期間(自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

1 自己株式に関する事項

株式の種類	前事業年度末	増加	減少	当中間会計期間末
普通株式(株)	44,116	2,443	—	46,559

(変動事由の概要)

増加数の主な内訳は、次のとおりであります。

単元未満株式の買取りによる増加 2,443株

前事業年度(自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

1 自己株式に関する事項

株式の種類	前事業年度末	増加	減少	当事業年度末
普通株式(株)	36,838	7,278	—	44,116

(変動事由の概要)

増加数の主な内訳は、次のとおりであります。

単元未満株式の買取りによる増加 7,278株

(リース取引関係)

前中間会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	前事業年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)																																				
<p>1 リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 (借主側)</p> <p>(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び中間期末残高相当額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額相当額</th> <th>減価償却累計額相当額</th> <th>中間期末残高相当額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工具器具備品</td> <td>千円 32,770</td> <td>千円 18,001</td> <td>千円 14,769</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>32,770</td> <td>18,001</td> <td>14,769</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額相当額	減価償却累計額相当額	中間期末残高相当額	工具器具備品	千円 32,770	千円 18,001	千円 14,769	合計	32,770	18,001	14,769	<p>1 リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 (借主側)</p> <p>(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び中間期末残高相当額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額相当額</th> <th>減価償却累計額相当額</th> <th>中間期末残高相当額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工具器具備品</td> <td>千円 158,080</td> <td>千円 38,524</td> <td>千円 119,556</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>158,080</td> <td>38,524</td> <td>119,556</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額相当額	減価償却累計額相当額	中間期末残高相当額	工具器具備品	千円 158,080	千円 38,524	千円 119,556	合計	158,080	38,524	119,556	<p>1 リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 (借主側)</p> <p>(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額相当額</th> <th>減価償却累計額相当額</th> <th>期末残高相当額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工具器具備品</td> <td>千円 91,570</td> <td>千円 27,127</td> <td>千円 64,443</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>91,570</td> <td>27,127</td> <td>64,443</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額相当額	減価償却累計額相当額	期末残高相当額	工具器具備品	千円 91,570	千円 27,127	千円 64,443	合計	91,570	27,127	64,443
	取得価額相当額	減価償却累計額相当額	中間期末残高相当額																																			
工具器具備品	千円 32,770	千円 18,001	千円 14,769																																			
合計	32,770	18,001	14,769																																			
	取得価額相当額	減価償却累計額相当額	中間期末残高相当額																																			
工具器具備品	千円 158,080	千円 38,524	千円 119,556																																			
合計	158,080	38,524	119,556																																			
	取得価額相当額	減価償却累計額相当額	期末残高相当額																																			
工具器具備品	千円 91,570	千円 27,127	千円 64,443																																			
合計	91,570	27,127	64,443																																			
<p>(2) 未経過リース料中間期末残高相当額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年内</td> <td>6,549</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>8,220</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>14,769</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 取得価額相当額及び未経過リース料中間期末残高相当額は、未経過リース料中間期末残高が有形固定資産の中間期末残高等に占める割合が低いため、支払利子込み法により算定しております。</p>		千円	1年内	6,549	1年超	8,220	合計	14,769	<p>(2) 未経過リース料中間期末残高相当額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年内</td> <td>30,433</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>89,122</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>119,556</td> </tr> </tbody> </table> <p>同左</p>		千円	1年内	30,433	1年超	89,122	合計	119,556	<p>(2) 未経過リース料期末残高相当額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年内</td> <td>18,302</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>46,140</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>64,443</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 取得価額相当額及び未経過リース料期末残高相当額は、未経過リース料期末残高が有形固定資産の期末残高等に占める割合が低いため、支払利子込み法により算定しております。</p>		千円	1年内	18,302	1年超	46,140	合計	64,443												
	千円																																					
1年内	6,549																																					
1年超	8,220																																					
合計	14,769																																					
	千円																																					
1年内	30,433																																					
1年超	89,122																																					
合計	119,556																																					
	千円																																					
1年内	18,302																																					
1年超	46,140																																					
合計	64,443																																					
<p>(3) 支払リース料及び減価償却費相当額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支払リース料</td> <td>5,690</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td>5,690</td> </tr> </tbody> </table>		千円	支払リース料	5,690	減価償却費相当額	5,690	<p>(3) 支払リース料及び減価償却費相当額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支払リース料</td> <td>11,360</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td>11,360</td> </tr> </tbody> </table>		千円	支払リース料	11,360	減価償却費相当額	11,360	<p>(3) 支払リース料及び減価償却費相当額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支払リース料</td> <td>14,777</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td>14,777</td> </tr> </tbody> </table>		千円	支払リース料	14,777	減価償却費相当額	14,777																		
	千円																																					
支払リース料	5,690																																					
減価償却費相当額	5,690																																					
	千円																																					
支払リース料	11,360																																					
減価償却費相当額	11,360																																					
	千円																																					
支払リース料	14,777																																					
減価償却費相当額	14,777																																					
<p>(4) 減価償却費相当額の算定方法 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。</p>	<p>(4) 減価償却費相当額の算定方法 同左</p>	<p>(4) 減価償却費相当額の算定方法 同左</p>																																				
<p>2 オペレーティング・リース取引 (借主側)</p> <p>未経過リース料</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年内</td> <td>6,585</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>10,852</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>17,437</td> </tr> </tbody> </table>		千円	1年内	6,585	1年超	10,852	合計	17,437	<p>2 オペレーティング・リース取引 (借主側)</p> <p>未経過リース料</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年内</td> <td>8,297</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>16,420</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>24,718</td> </tr> </tbody> </table>		千円	1年内	8,297	1年超	16,420	合計	24,718	<p>2 オペレーティング・リース取引 (借主側)</p> <p>未経過リース料</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年内</td> <td>5,495</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>8,039</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>13,535</td> </tr> </tbody> </table>		千円	1年内	5,495	1年超	8,039	合計	13,535												
	千円																																					
1年内	6,585																																					
1年超	10,852																																					
合計	17,437																																					
	千円																																					
1年内	8,297																																					
1年超	16,420																																					
合計	24,718																																					
	千円																																					
1年内	5,495																																					
1年超	8,039																																					
合計	13,535																																					

(有価証券関係)

前中間会計期間末(平成18年9月30日)

時価のある子会社株式及び関連会社株式は所有しておりません。

当中間会計期間末(平成19年9月30日)

時価のある子会社株式及び関連会社株式は所有しておりません。

前事業年度末(平成19年3月31日)

時価のある子会社株式及び関連会社株式は所有しておりません。

(1株当たり情報)

前中間会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	前事業年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
1株当たり純資産額 163.82円	1株当たり純資産額 182.05円	1株当たり純資産額 177.44円
1株当たり中間純利益 1.94円	1株当たり中間純利益 3.13円	1株当たり当期純利益 6.99円
なお、潜在株式調整後1株当たり 中間純利益金額については、潜在株 式がないため記載しておりません。	同左	なお、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益については、潜在株式が ないため記載しておりません。

(注) 算定上の基礎

1 1株当たり純資産額

	前中間会計期間末 (平成18年9月30日)	当中間会計期間末 (平成19年9月30日)	前事業年度末 (平成19年3月31日)
中間貸借対照表の純資産の部の合計 額(千円)	11,768,620	13,076,680	12,746,008
普通株式に係る純資産額(千円)	11,768,620	13,076,680	12,746,008
普通株式の発行済株式総数(千株)	71,876	71,876	71,876
普通株式の自己株式数(千株)	39	46	44
1株当たり純資産額の算定に用いら れた普通株式の数(千株)	71,837	71,830	71,832

2 1株当たり中間(当期)純利益

	前中間会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	前事業年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
中間(当期)純利益(千円)	139,557	224,614	502,357
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—	—
普通株式に係る中間(当期)純利益 (千円)	139,557	224,614	502,357
普通株式の期中平均株式数(千株)	71,838	71,831	71,836

(重要な後発事象)

前中間会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	前事業年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
_____	<p>(係争案件の和解)</p> <p>当社製品に含まれる原料に起因したクレーム発生による損失に対し、原料購入先に対する損害賠償を求めて係争しておりましたが、平成19年10月25日に原料購入先との和解が成立しました。</p> <p>なお本和解により和解金受領が決定したため、訴訟費用を差し引いた312,360千円を平成20年3月期の特別利益に計上する予定です。</p>	_____

(2) 【その他】

該当事項はありません。

[前へ](#)

第6 【提出会社の参考情報】

当中間会計期間の開始日から半期報告書提出日までの間に、次の書類を提出しております。

- | | | | |
|-------------------------|---|-----------------------------|--------------------------|
| (1) 有価証券報告書
及びその添付書類 | 事業年度
(第119期) | 自 平成18年4月1日
至 平成19年3月31日 | 平成19年6月28日
関東財務局長に提出。 |
| (2) 臨時報告書 | 金融商品取引法第24条の5第4項な
らびに企業内容等の開示に関する内
閣府令第19条第2項第11号(債権の
取立不能)の規定に基づくもの | | 平成19年12月6日
関東財務局長に提出。 |

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の中間監査報告書

平成18年12月22日

日本配合飼料株式会社

取締役会 御中

あずさ監査法人

指定社員 業務執行社員	公認会計士	小	口	光	義	Ⓜ
指定社員 業務執行社員	公認会計士	根	本	剛	光	Ⓜ

当監査法人は、証券取引法第193条の2の規定に基づく監査証明を行うため、「経理の状況」に掲げられている日本配合飼料株式会社の平成18年4月1日から平成19年3月31日までの連結会計年度の中間連結会計期間（平成18年4月1日から平成18年9月30日まで）に係る中間連結財務諸表、すなわち、中間連結貸借対照表、中間連結損益計算書、中間連結株主資本等変動計算書及び中間連結キャッシュ・フロー計算書について中間監査を行った。この中間連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から中間連結財務諸表に対する意見を表明することにある。

当監査法人は、我が国における中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間連結財務諸表には全体として中間連結財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。中間監査は分析的手続等を中心とした監査手続に必要な応じて追加の監査手続を適用して行われている。当監査法人は、中間監査の結果として中間連結財務諸表に対する意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

当監査法人は、上記の中間連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間連結財務諸表の作成基準に準拠して、日本配合飼料株式会社及び連結子会社の平成18年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する中間連結会計期間（平成18年4月1日から平成18年9月30日まで）の経営成績及びキャッシュ・フローの状況に関する有用な情報を表示しているものと認める。

追記情報

会計処理の変更に記載されているとおり、会社は当中間連結会計期間より役員賞与に関する会計基準を適用している。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

※ 上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は半期報告書提出会社が別途保管しております。

独立監査人の中間監査報告書

平成19年12月20日

日本配合飼料株式会社

取締役会 御中

あずさ監査法人

指定社員 業務執行社員	公認会計士	小	口	光	義	Ⓔ
指定社員 業務執行社員	公認会計士	根	本	剛	光	Ⓔ

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「経理の状況」に掲げられている日本配合飼料株式会社の平成19年4月1日から平成20年3月31日までの連結会計年度の中間連結会計期間（平成19年4月1日から平成19年9月30日まで）に係る中間連結財務諸表、すなわち、中間連結貸借対照表、中間連結損益計算書、中間連結株主資本等変動計算書及び中間連結キャッシュ・フロー計算書について中間監査を行った。この中間連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から中間連結財務諸表に対する意見を表明することにある。

当監査法人は、我が国における中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間連結財務諸表には全体として中間連結財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。中間監査は分析的手続等を中心とした監査手続に必要な応じて追加の監査手続を適用して行われている。当監査法人は、中間監査の結果として中間連結財務諸表に対する意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

当監査法人は、上記の中間連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間連結財務諸表の作成基準に準拠して、日本配合飼料株式会社及び連結子会社の平成19年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する中間連結会計期間（平成19年4月1日から平成19年9月30日まで）の経営成績及びキャッシュ・フローの状況に関する有用な情報を表示しているものと認める。

追記情報

中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項4（3）（二）に記載されているとおり、会社及び連結子会社は、当中間連結会計期間から役員退職慰労引当金を計上している。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

※ 上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は半期報告書提出会社が別途保管しております。

独立監査人の中間監査報告書

平成18年12月22日

日本配合飼料株式会社

取締役会 御中

あずさ監査法人

指定社員
業務執行社員 公認会計士 小 口 光 義 ㊞

指定社員
業務執行社員 公認会計士 根 本 剛 光 ㊞

当監査法人は、証券取引法第193条の2の規定に基づく監査証明を行うため、「経理の状況」に掲げられている日本配合飼料株式会社の平成18年4月1日から平成19年3月31日までの第119期事業年度の中間会計期間（平成18年4月1日から平成18年9月30日まで）に係る中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益計算書及び中間株主資本等変動計算書について中間監査を行った。この中間財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。

当監査法人は、我が国における中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間財務諸表には全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。中間監査は分析的手続等を中心とした監査手続に必要な応じて追加の監査手続を適用して行われている。当監査法人は、中間監査の結果として中間財務諸表に対する意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、日本配合飼料株式会社の平成18年9月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する中間会計期間（平成18年4月1日から平成18年9月30日まで）の経営成績に関する有用な情報を表示しているものと認める。

追記情報

会計処理の変更に記載されているとおり、会社は当中間会計期間より役員賞与に関する会計基準を適用している。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

※ 上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は半期報告書提出会社が別途保管しております。

独立監査人の中間監査報告書

平成19年12月20日

日本配合飼料株式会社

取締役会 御中

あずさ監査法人

指定社員
業務執行社員 公認会計士 小 口 光 義 ㊞

指定社員
業務執行社員 公認会計士 根 本 剛 光 ㊞

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「経理の状況」に掲げられている日本配合飼料株式会社の平成19年4月1日から平成20年3月31日までの第120期事業年度の中間会計期間（平成19年4月1日から平成19年9月30日まで）に係る中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益計算書及び中間株主資本等変動計算書について中間監査を行った。この中間財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。

当監査法人は、我が国における中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間財務諸表には全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。中間監査は分析的手続等を中心とした監査手続に必要な応じて追加の監査手続を適用して行われている。当監査法人は、中間監査の結果として中間財務諸表に対する意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、日本配合飼料株式会社の平成19年9月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する中間会計期間（平成19年4月1日から平成19年9月30日まで）の経営成績に関する有用な情報を表示しているものと認める。

追記情報

中間財務諸表作成の基本となる重要な事項3（4）に記載されているとおり、会社は、当中間会計期間から役員退職慰労引当金を計上している。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

※ 上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は半期報告書提出会社が別途保管しております。